SHARP

取扱説明書

ブルーレイディスクレコーダー

ネットワーク活用編

本機をネットワーク（LAN）接続することで使用できる便利な機能を紹介します。

形 名

BD-NT2200（ビー ディー エヌ ティー）

BD-NT1200（ビー ディー エヌ ティー）

BD-NW2200（ビー ディー エヌ ダブル）

BD-NW1200（ビー ディー エヌ ダブル）

BD-WW1200（ビー ディー ダブル ダブル）

BD-NW520（ビー ディー エヌ ダブル）

BD-NS520（ビー ディー エヌ エス）



お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ご使用の前に、商品に同梱されている取扱説明書の「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。
- この取扱説明書「ネットワーク活用編」は、本機をネットワーク（LAN）に接続することで操作できる機能について説明しております。
- ネットワーク（LAN）の接続と設定については、商品に同梱されている取扱説明書をご覧ください。

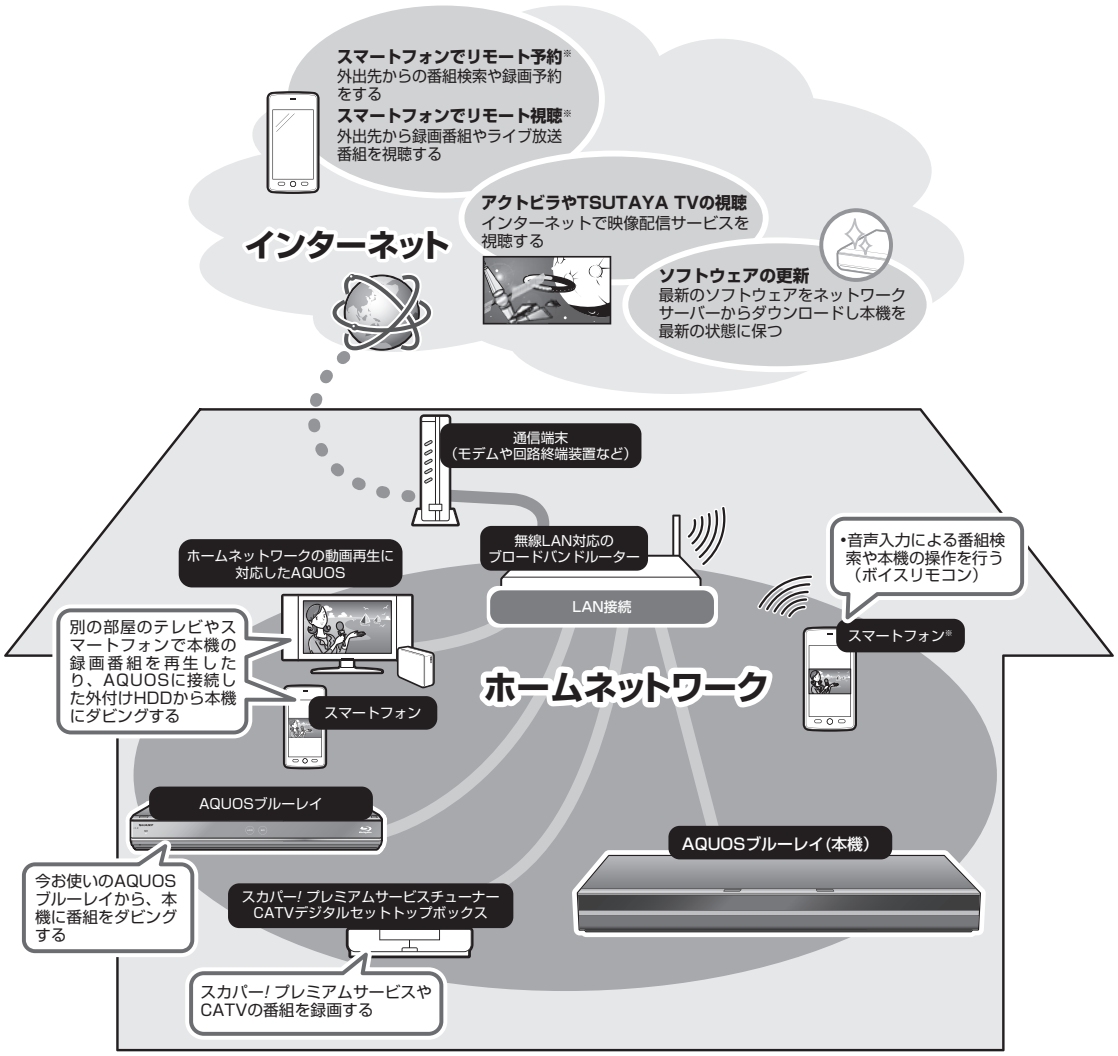
もくじ

**1.はじめに ・・・

ネットワーク（LAN）接続で使用できる機能について

本機をネットワーク接続することで使用できる機能を紹介します。ネットワーク接続には、本機の LAN 接続と LAN 設定が必要です。LAN 接続については本機に同梱されている取扱説明書（→ 18 ページ）、LAN 設定については 9 ページ「ネットワーク接続の準備（LAN を設定する）」をご覧ください。

ネットワーク接続で使用できる主な機能



※ スマートフォンなどとの連携操作には専用のアプリケーションソフトが必要です。詳しくは 4 ページをご確認ください。

スマートフォンと連携するアプリケーションソフトについて

• アプリケーションソフトをスマートフォンなどにインストールすることで、BD レコーダーとの連携操作が行えます。スマートフォンの種類と対応アプリケーションソフトについては下記をご覧ください。

本機に録画した番組をスマートフォンへ Wi-Fi 転送する

• 本機に録画した番組や放送中の番組を別の部屋から視聴できます。
▶ 25 ページ「別の部屋にある機器で本機のハードディスク内の番組や静止画を見る」

スマートフォンの種類	対応アプリケーションソフト
Android™ 端末	AQUOS リモートプレーヤー
iPhone/iPad iOS 端末	DiXiM Digital TV

外出先からリモート視聴する

• 本機に録画した番組や放送中の番組を外出先から視聴できます。
▶ 44 ページ「外からリモート視聴する（リモート視聴）」

スマートフォンの種類	対応アプリケーションソフト
Android™ 端末	AQUOS リモートプレーヤー
iPhone/iPad iOS 端末	DiXiM Digital TV

Wi-Fi ダビングする

• 本機に録画した番組をスマートフォンにダビングできます。
▶ 33 ページ「本機で録画したタイトルをスマートフォンへダビングする」

スマートフォンの種類	対応アプリケーションソフト
Android™ 端末	AQUOS リモートプレーヤー
iPhone/iPad iOS 端末	DiXiM Digital TV

ボイスリモコンでコントロールする

• スマートフォンから本機をコントロールできます。
▶ 41 ページ「スマートフォンからコントロールする（ボイスリモコン）」

スマートフォンの種類	対応アプリケーションソフト
Android™ 端末	レコーダー IP コントロール
iPhone/iPad iOS 端末	レコーダー IP コントロール

スマートフォンからリモート予約する

• 外出先から本機の録画予約が行えます。
▶ 42 ページ「スマートフォンで予約する（リモート予約）」

スマートフォンの種類	対応アプリケーションソフト
Android™ 端末	AQUOS リモート予約
iPhone/iPad iOS 端末	AQUOS リモート予約

各アプリケーションソフトは「Android™ 端末（スマートフォン）」をご利用の場合は「Google Play™ ストア」、「iPhone ／ iPad」をご利用の場合は「App Store」から、ダウンロードしてインストールしてください。
アプリケーションソフトについて詳しくはシャープ サポート・お問い合わせページ（http://www.sharp.co.jp/support/av/dvd/doc/info_smartphone.html）でご確認ください。

ダビングする

- ネットワークに接続した AQUOS ブルーレイから本機の内蔵 HDD、外付け HDD へダビングできます。
  ▶ 30 ページ「AQUOS ブルーレイからダビングする（買換えお引っ越しダビング）」
- ホームネットワーク対応の AQUOS に接続した外付け HDD や、スカパー！プレミアムサービスチューナーからネットワークを使って内蔵 HDD へダビングできます。
  ▶ 32 ページ「スカパー！プレミアムサービスチューナーなどからダビングする」
- 本機で録画したタイトルをスマートフォンへダビングできます。
  ▶ 33 ページ「レコーダーからスマートフォンへダビングする」

ソフトウェアを更新する

- 本機をインターネットに接続しているときは、最新のソフトウェアをネットワークサーバーからダウンロードし更新が行えます。ソフトウェアの更新情報は、パソコンを使用してシャープ サポート・お問い合わせページでご確認ください。【http://www.sharp.co.jp/support/bd/index.html】
  ▶ 55 ページ「USB メモリーを使用してソフトウェアを更新する」
  ▶ 58 ページ「ネットワークサーバーからソフトウェアを更新する」

本書の見かた

- 本書は、ブルーレイディスクレコーダー BD-NT2200/NT1200/NW2200/NW1200/WW1200/NW520/NS520 を対象とした取扱説明書です。
- 本書では、機種によって操作や説明が異なる記載を、次の機種マークを使って書き分けています。ご使用の機器の、機種マークの説明をお読みください。

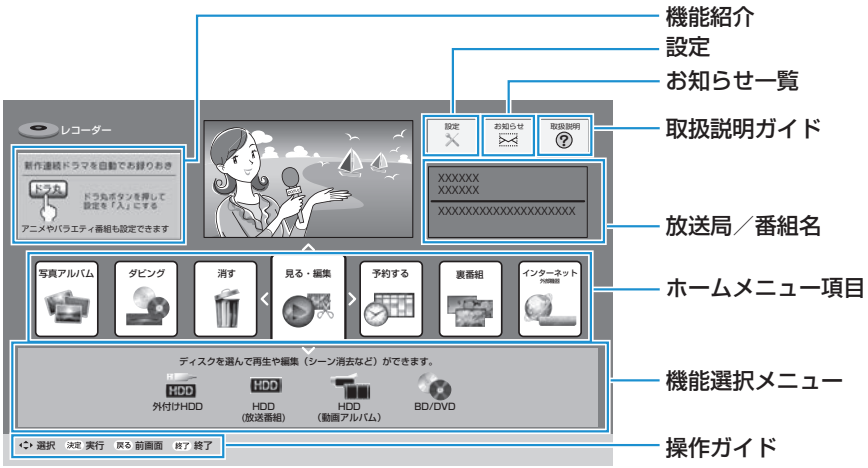
機種マーク	機種名	主な機能差異
NT2200	BD-NT2200	無線 LAN 内蔵 録画チューナー数：3
NT1200	BD-NT1200	
NW2200	BD-NW2200	無線 LAN 内蔵 録画チューナー数：2
NW1200	BD-NW1200	
WW1200	BD-WW1200	
NW520	BD-NW520	無線 LAN 非対応 録画チューナー数：2
NS520	BD-NS520	無線 LAN 非対応 録画チューナー数：1

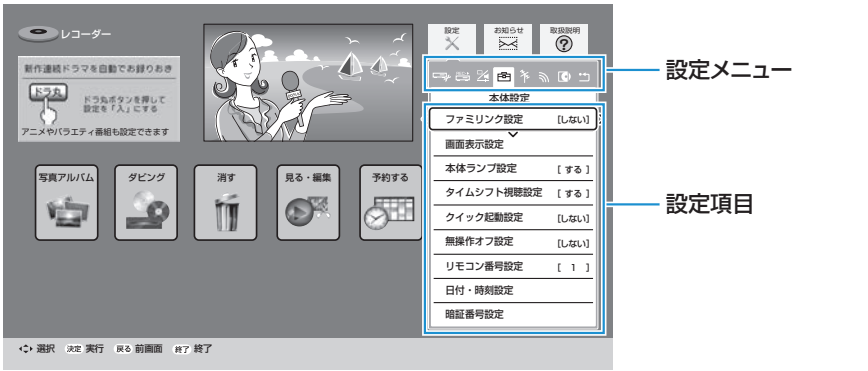
- 本書では、本機に内蔵の HDD（ハードディスク）を「内蔵 HDD」と、外付けの HDD を「外付け HDD」と表現しています。
- 本書では、「ブルーレイディスク」を「BD」と表現しています。
- 本書では、全機種共通の機能や操作を説明するときは、BD-NT1200 のイラストを使用しています。
- 本書に掲載しているイラストは、説明のため簡略化していますので、実際のものとは多少異なります。
- 本書の操作説明は、おもにリモコンを使って説明しています。

ホーム画面（ビジュアルホームメニュー）表示時の操作方法

ホーム画面（ビジュアルホームメニュー）とは、本機の操作や設定を行うことができるメニュー画面です。

▼ホーム画面、設定メニュー画面例





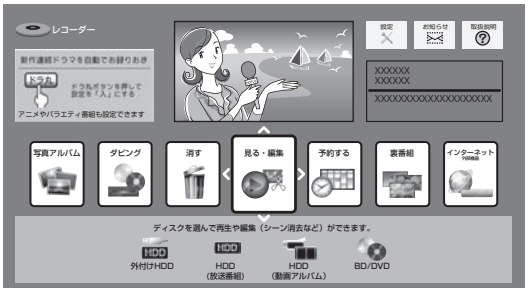
※ 商品により表示される内容は異なります

お知らせ

- ホームメニューの表示内容は変更される場合があります。
- ホーム画面が表示されない場合は、同梱されている取扱説明書をご覧になり接続やテレビの入力が正しいかご確認ください。

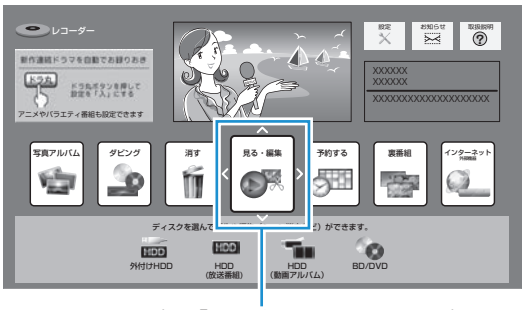
1 ホーム画面を表示させます

ホーム を押す



2 ホームメニューから目的の項目を選んで決定します

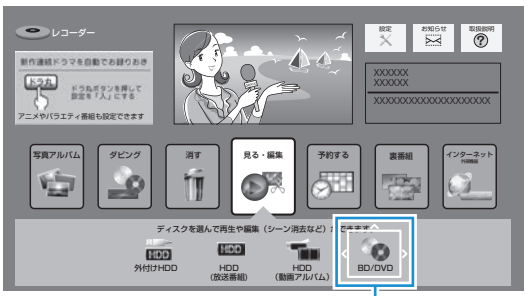
◀ ▶ で選び 決定 を押す



（例：「見る・編集」を選んだとき）

3 操作・設定したいメディアまたは項目を選んで決定します

◀ ▶ で選び 決定 を押す



（例：「BD/DVD」を選んだとき）

4 選択・設定します

選択・設定方法は項目により異なります。操作ガイドに従って設定してください。

戻る を押すと、前に戻ります。

5 設定を終了します

終了 を押す

設定メニューの操作方法

1 ホーム画面を表示させます

ホーム を押す



2 「設定」を選んで決定します

で選び 決定 を押す



3 設定メニュー（アイコン）を選び、目的の設定項目を選んで決定します

で選び 決定 を押す



（例:「本体設定」から「ファミリンク設定」を選んだとき）

4 設定します

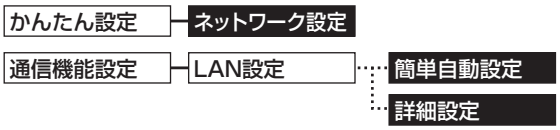
設定方法は項目により異なります。操作ガイドに従って設定してください。

5 設定を終了します

終了 を押す

ネットワーク接続の準備（LAN を設定する）

ネットワーク接続の準備として、LAN の設定について説明します。
有線 LAN または無線 LAN ※の接続設定は、次の設定項目で行います。



※対象機種：BD-NT2200 ／ NT1200 ／ NW2200 ／ NW1200 ／ WW1200

- ネットワーク設定 ⇒ LAN を自動で設定し、ホームネットワーク機能の有効 / 無効を設定します。
  ▶ 9 ページ「かんたん設定（ネットワーク設定）を行う」
- 簡単自動設定 ⇒ LAN を自動で設定します。
  ▶ 11 ページ「有線 LAN 設定を行う」、13 ページ「無線 LAN 設定の前に」
- 詳細設定 ⇒ LAN を手動で設定します。
  ▶ 11 ページ「有線 LAN 設定を行う」、15 ページ「無線 LAN 設定を行う」

ご注意

- プロバイダとインターネット接続の契約をしていない場合は、LAN 接続での双方向サービスが楽しめません。
- アクトビラ、TSUTAYA TV をお楽しみになるときはプロキシサーバーを設定しないでください。プロキシサーバーを通じてインターネットに接続する環境の場合、アクトビラビデオ、TSUTAYA TV が視聴できない、一部の動作に制限が出ることがあります。
- 無線 LAN で接続する場合、本機でセキュリティ設定を行わないと、ホームネットワークはご使用できません。セキュリティについては、13 ページ「無線 LAN 設定の前に」をご覧ください。

お知らせ

- 電源を入れた状態で LAN ケーブルを接続したときは、回線接続ができない場合があります。

かんたん設定（ネットワーク設定）を行う

ご注意

- 「かんたん設定」－「ネットワーク設定」で LAN 設定ができなかった場合は、「通信機能設定」－「LAN 設定」で手動の LAN 設定を行ってください。
  ▶ 11 ページ「有線 LAN 設定を行う」、15 ページ「無線 LAN 設定を行う」

1 電源を切った状態で LAN ケーブルを接続します

LAN ケーブルの接続については、本機に同梱されている取扱説明書（→ 18 ページ）をご覧ください。

2 ホーム を押し、ホーム画面を表示させます

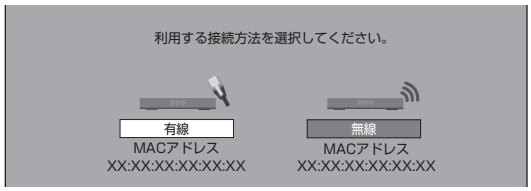
▶ 6 ページ「ホーム画面（ビジュアルホームメニュー）表示時の操作方法」をご覧ください。

3 ①「設定」を選んで決定します
②「かんたん設定」－「ネットワーク設定」を選んで決定します

BD-NW520/NS520 は、有線 LAN でネットワークに接続します ⇒ 手順 5 へ

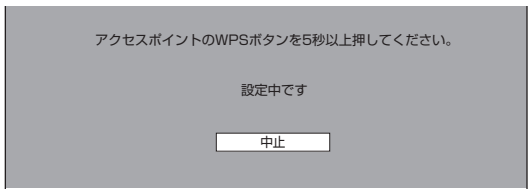


4 「有線」または「無線」を選んで決定します



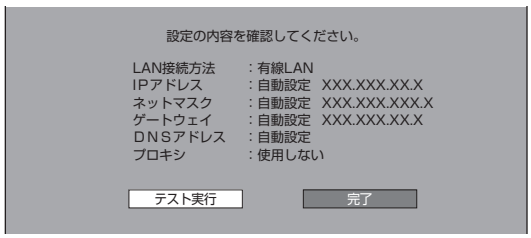
5 有線接続のときは「設定する」、無線接続のときは「簡単自動設定」または「詳細設定」を選んで決定します

無線接続で「簡単自動設定」を実行すると、アクセスポイントとの接続を自動で行います。利用するアクセスポイントの WPS ボタンを 5 秒以上押してください。



設定中は、「設定中です」の表示が点滅します。

6 LAN に接続するためのテストをします。設定内容を確認し、「テスト実行」を選んで決定します



「完了」を選ぶと設定は保存されますが、テストは行われません。
LAN 設定の内容を確認（再設定）するときは手順 5 ～ 6 を行い再設定します。

7 ホームネットワークを設定します。「する」または「しない」を選んで決定します

▶ホームネットワーク機能については、22 ページ「ホームネットワーク機能の準備とご注意」をご覧ください。

8 「確認」で決定します

ホーム画面に戻ります。

有線 LAN 設定を行う

1 電源を切った状態で LAN ケーブルを接続します

LAN ケーブルの接続については、本機に同梱されている取扱説明書(→ 18 ページ)をご覧ください。

2 ホーム を押し、ホーム画面を表示させます

▶ 6 ページ「ホーム画面（ビジュアルホームメニュー）表示時の操作方法」をご覧ください。

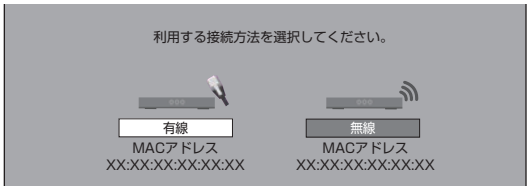
3 ①「設定」を選んで決定します
②「通信機能設定」－「LAN 設定」を選んで決定します



4 「変更する」を選んで決定します

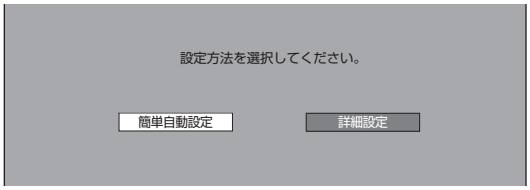
「初期化する」を選んで決定すると、LAN 設定の内容が工場出荷時の状態に戻ります。
BD-NW520/NS520 は、手順 6 へ進みます。

5 「有線」を選んで決定します



「無線」を選んで決定すると、無線 LAN の設定になります。

6 「簡単自動設定」または「詳細設定」を選んで決定します

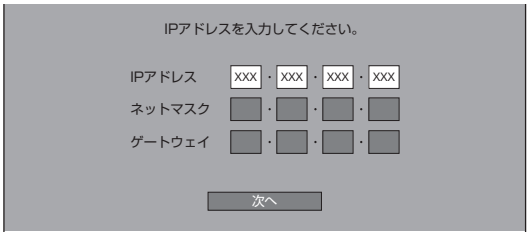


- 「簡単自動設定」⇒ 手順 12 へ
  「簡単自動設定」を選んで決定すると、自動で設定が始まります。
- 「詳細設定」⇒ 手順 7 へ

7 IP アドレスを設定します

(1) IP アドレス自動取得の「する」または「しない」を選んで決定します。

- 「する」
  IP アドレスを自動で取得します。(モデムまたはルーターの DHCP サーバー機能を利用します。)
  IP アドレスを取得したら「確認」で決定します。手順 9 に進みます。
- 「しない」
  「IP アドレス」、「ネットマスク」、「ゲートウェイ」を、ソフトウェアキーボードを使って入力します。(入力方法については、本機に内蔵されている「取扱説明ガイド」の「ダビング・管理」→「文字を入力する(ソフトウェアキーボード)」をご覧ください。)それぞれの欄の設定値は、ブロードバンドルーターの仕様を確認してください。



(2)「次へ」で決定します。

8 DNS の IP アドレスを設定します

「プライマリ」と「セカンダリ」の IP アドレスを、ソフトウェアキーボードを使って入力します。
それぞれの欄の設定値は、ブロードバンドルーターの仕様を確認してください。
「次へ」で決定します。

9 プロキシサーバーのアドレスを設定します

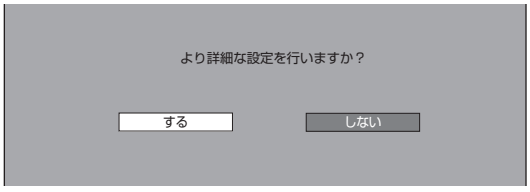
(1)「する」または「しない」を選んで決定します。

- 「する」
  プロバイダから指定されているプロキシサーバーの「アドレス(IP アドレス)」と「ポート(番号)」を、ソフトウェアキーボードを使って入力してください。
- 「しない」
  次の手順に進みます。

(2)「次へ」で決定します。

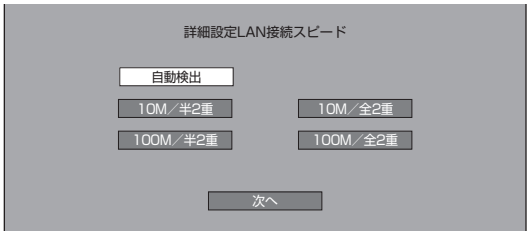
10 より詳細な設定をします

「する」または「しない」を選んで決定します。



通常は「しない」に設定してください。
「する」⇒ 手順 11 へ
「しない」⇒ 手順 12 へ

11 LAN 接続スピードを設定します



(1)「自動検出」を選んで決定します。
　通常は設定の必要がありません。通信がうまくいかないときなどに、設定を変更して確認します。
(2)「次へ」で決定します。

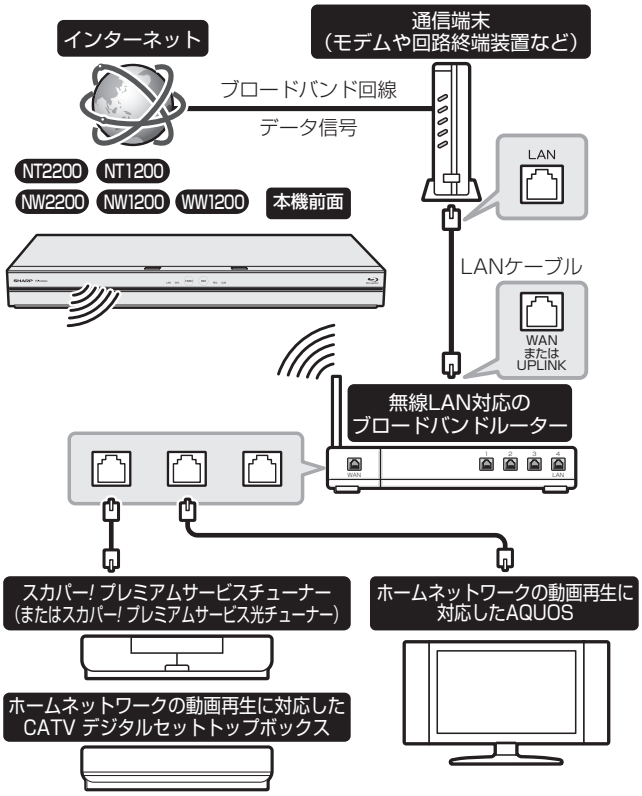
12 設定内容を確認し、「テスト実行」を選んで決定します

テスト実行は、IP アドレスを自動で取得する設定のときのみです。IP アドレスを自動で取得しない場合は、「テスト実行」は選べません。
「完了」を選ぶと設定は保存されますが、テストは行われません。
LAN 設定の内容を確認（再設定）するときは手順 1 ～ 12 を行い再設定します。

NT2200 NT1200 NW2200 NW1200 WW1200 無線 LAN 設定の前に

- 無線 LAN は、すべての住宅環境でワイヤレス接続、性能を保証するものではありません。
- 無線 LAN は、距離や障害物の影響で伝送速度がさがったり、同一周波数を使う機器の影響でつながらないことがあります。
- 本機は公衆 LAN への接続には対応しておりません。通信端末認定品の市販ルーターなどを用いて LAN 接続をしてください。
- 本機を無線で LAN に接続するには、無線 LAN 対応のブロードバンドルーター（アクセスポイント／市販品）への接続設定が必要です。
  - 本機は、無線 LAN 高速化規格 IEEE802.11n、および無線 LAN 規格 IEEE802.11a/g/b に対応しています。（IEEE802.11n での接続を推奨します。）
  - 対応チャンネル：
    2.4GHz 帯：1 ～ 13ch
    5GHz 帯：36 ～ 48ch（W52）、52 ～ 64ch（W53）、100 ～ 140ch（W56）
  - 無線 LAN の接続方式について、詳しくはお使いの機器（ブロードバンドルーターなど）のメーカーにお問い合わせください。

▼接続例



※回線業者やプロバイダにより、必要な機器や接続方法が異なります。

セキュリティに関するご注意

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。
その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を越えてすべての場所に届いてしまいます。セキュリティに関する設定を行うことで、以下のようなことを防げます。

通信内容を盗み見られる

- 悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、ID やパスワードまたはクレジットカード番号等の個人情報、メールの内容等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

不正に侵入される

- 悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）。
- 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）。
- 傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）。
- コンピュータウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）。

本来、無線 LAN カードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線 LAN 製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。
お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用してください。

セキュリティ方式について

本機は、WEP、WPA2-PSK（TKIP/AES）のセキュリティ方式に対応しています。お使いのブロードバンドルーターが対応しているセキュリティ方式をご確認のうえ、より強固なセキュリティ設定をされることを推奨します。

セキュリティ方式の種類

- WEP：
  WEP キーと呼ばれる暗号化キーでデータを暗号化する方式です。
- WPA2-PSK（TKIP、AES）：
  強力な暗号化の規格である TKIP と、さらに強力な暗号化の規格である AES があります。

セキュリティキー（暗号化キー）について

各セキュリティ方式を設定する際に、暗号化を行うための鍵であるセキュリティキー（暗号化キー）の入力が必要となります。お使いのブロードバンドルーターの取扱説明書をご確認のうえ、セキュリティキー（暗号化キー）を入力してください。

NT2200 NT1200 NW2200 NW1200 WW1200 無線 LAN 設定を行う

ルーターが WPS（Wi-Fi Protected Setup）に対応している場合、無線 LAN を自動で設定することができます。

ご注意

- ルーターが WPS（Wi-Fi Protected Setup）に対応していない場合、または「かんたん設定」－「ネットワーク設定」で LAN 設定ができなかった場合は、手動で無線 LAN 設定を行ってください。

1 ホーム を押し、ホーム画面を表示させます

▶ 6 ページ「ホーム画面（ビジュアルホームメニュー）表示時の操作方法」をご覧ください。

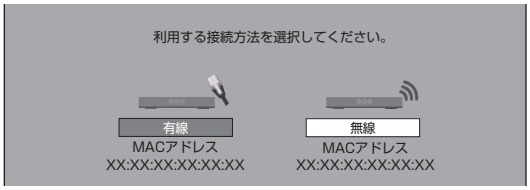
2 ①「設定」を選んで決定します
②「通信機能設定」－「LAN 設定」を選んで決定します



3「変更する」を選んで決定します

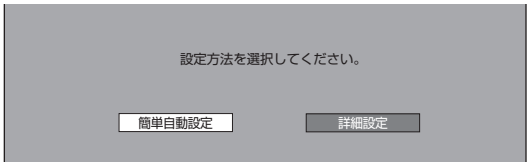
「初期化する」を選んで決定すると、LAN 設定の内容が工場出荷時の状態に戻ります。

4 「無線」を選んで決定します



「有線」を選んで決定すると、有線 LAN の設定になります。

5 「簡単自動設定」または「詳細設定」を選んで決定します



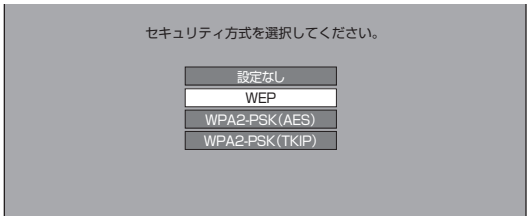
- 「簡単自動設定」⇒ 手順 13 へ
  「簡単自動設定」を選んで決定すると、自動で設定が始まります。利用するアクセスポイントの WPS ボタンを 5 秒以上押してください。
- 「詳細設定」⇒ 手順 6 へ

6 利用するアクセスポイントを選んで決定します



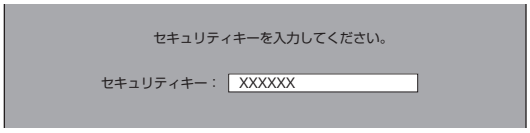
「その他」を選択したときは、アクセスポイント名をソフトウェアキーボードを使って入力し、「次へ」を選んで決定します。（入力方法は、本機に内蔵されている「取扱説明ガイド」の「ダビング・管理」→「文字を入力する（ソフトウェアキーボード）」をご覧ください。）

7 セキュリティ方式を選んで決定します



セキュリティ方式は、WPA2-PSK（AES）を推奨します。お使いのブロードバンドルーターがこの方式に対応している場合は、「WPA2-PSK（AES)」を選択してください。
「設定なし」を選んだ場合、ホームネットワーク機能は使用できません。

8 セキュリティキーを入力し、「次へ」で決定します



セキュリティキーについては、お使いのルーターの取扱説明書をご覧ください。

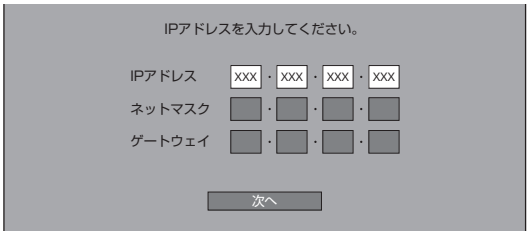
9 「テスト実行」を選んで決定します

アクセスポイントに接続できない場合は、手順 3 に戻ります。
お使いのルーターの接続状況をご確認ください。

10 IP アドレスを設定します

(1) IP アドレス自動取得の「する」または「しない」を選んで決定します。

- 「する」
  IP アドレスを自動で取得します。(モデムまたはルーターの DHCP サーバー機能を利用します。)
  IP アドレスを取得したら「確認」で決定します。手順 12 に進みます。
- 「しない」
  「IP アドレス」、「ネットマスク」、「ゲートウェイ」を、ソフトウェアキーボードを使って入力します。(入力方法については、本機に内蔵されている「取扱説明ガイド」の「ダビング･管理」→「文字を入力する（ソフトウェアキーボード)」をご覧ください。) それぞれの欄の設定値は、ブロードバンドルーターの仕様を確認してください。



(2)「次へ」で決定します。

11 DNS の IP アドレスを設定します

「プライマリ」と「セカンダリ」の IP アドレスを、ソフトウェアキーボードを使って入力します。
それぞれの欄の設定値は、ブロードバンドルーターの仕様を確認してください。
「次へ」で決定します。

12 プロキシサーバーのアドレスを設定します

(1)「する」または「しない」を選んで決定します。

- 「する」
  プロバイダから指定されているプロキシサーバーの「アドレス（IP アドレス)」と「ポート（番号)」を、ソフトウェアキーボードを使って入力してください。
- 「しない」
  次の手順に進みます。

(2)「次へ」で決定します。

13 設定内容を確認し、「テスト実行」を選んで決定します

テスト実行は、IP アドレスを自動で取得する設定のときのみです。IP アドレスを自動で取得しない場合は、「テスト実行」は選べません。
「完了」を選ぶと設定は保存されますが、テストは行われません。
LAN 設定の内容を確認（再設定）するときは手順 1 ～ 13 を行い再設定します。

インターネットの動画を楽しむためのご注意

インターネットに接続し、「アクトビラビデオ」、「TSUTAYA TV」のコンテンツを楽しむための注意事項について説明します。

■インターネットの利用を制限するには

「ホーム」－「設定」－「通信機能設定」の「インターネット接続制限」を「する」にすると、インターネットに接続できません。
「インターネット接続制限」の設定には暗証番号の設定が必要です。
▶ 62 ページ「LAN 通信を制限する」

■クッキー（Cookie）を削除するには

「ホーム」－「設定」－「初期化・更新」の「個人情報初期化」を行います。「個人情報初期化」を行うと、個人情報や予約内容、番組表データも消去されます。また、ドラ丸リストに登録されている番組は放送終了扱いとなります。
▶ 63 ページ「個人情報を初期化する」

※ クッキー（Cookie）とは、Web サイトから本機に一時的に書き込まれる情報です。例えば、買い物ができる Web サイトでは、購入したい商品を選んだときに情報が書き込まれ、選んだ商品を確認するときや、商品の代金を計算するときに利用されます。

重 要

- インターネット動画サービスはネットワークサービス事業者の都合により、予告なく変更や終了されることがあります。
  インターネット動画サービスの変更や終了による損害については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

ご注意

- 動画をご覧になる場合、本機と回線終端装置を LAN 接続してください。回線の使用状況や諸条件（ノイズなど）によって通信速度が一時的に低下し、画像の乱れや停止などが発生することがあります。
- 本機には、プロバイダーに接続するためのユーザー ID やパスワードを登録できません。接続に認証が必要なインターネット接続環境の場合は、ブロードバンドルーターに接続情報を登録してください。
- アクトビラ、TSUTAYA TV をお楽しみになるときはプロキシサーバーを設定しないでください。プロキシサーバーを通じてインターネットに接続する環境の場合、アクトビラビデオ、TSUTAYA TV が視聴できない、一部の動作に制限が出ることがあります。
- ホームネットワーク機能を使用中は、アクトビラ、TSUTAYA TV は視聴できません。
- アクトビラ、TSUTAYA TV 視聴中は、ホームネットワーク機能は使用できません。

お知らせ

- 動画によっては、本機で再生できない場合があります。

ヒント

- アクトビラ、TSUTAYA TV など映像配給サービスをご利用になりたいときは、光回線（FTTH）が必要です。
- アクトビラビデオをお楽しみになる場合は、インターネット回線は、実効速度 6Mbps 程度必要です。アクトビラビデオ・フルの場合は、実効速度 12Mbps 程度必要です。

アクトビラ／ TSUTAYA TV を見る

「アクトビラ」や「TSUTAYA TV」とは、インターネットを利用してテレビ向けの情報を配信しているサービスです。サービスを楽しむための設定等はそれぞれのサービス画面に従い設定してください。また一部有料のものがあります。

- アクトビラビデオ
  インターネットのページ上で再生する映像コンテンツです。文字や写真と同時に映像も楽しめます。ページ上の項目や本機のリモコンを使って操作します。
- アクトビラビデオ・フル
  テレビの全画面で映像を再生します。本機のリモコンを使って操作します。

1 インターネット を押し、視聴したいサービスを選んで決定します



選んだサービスの画面が表示されます。

ホーム を押し、「インターネット・外部機器」から「アクトビラ」または「TSUTAYA TV」を選んで表示させることもできます。

2 見たいコンテンツを選びます

- 以降の操作は画面の表示に従って操作してください。例えば、決定 で「再生」などの項目を選びます。
- アクトビラビデオ・フルを再生した場合は、全画面で表示されます。
- テレビの画面に戻すときは、終了 を押します。

3 頭出し操作や一時停止などの操作は、本機のリモコンで操作します

アクトビラ、TSUTAYA TV を終了するときは

(1) 終了 を押します。

(2)「する」を選んで 決定 を押します。

VOD（ビデオオンデマンド）操作パネルで操作する

「アクトビラビデオ」、「アクトビラビデオ・フル」、「TSUTAYA TV」を再生しているとき、VOD 操作パネルを表示させ、一時停止、早戻し／早送りなどの操作も行えます。

1 ツール を押し、「VOD 操作」を選んで 決定 を押し、VOD 操作パネルを表示させます

VOD 操作パネルが表示されます。



2 VOD 操作パネルの操作ボタンを選んで 決定 を押します

操作できるボタンは、動画コンテンツにより異なります。

BD-LIVE 対応の BD ビデオを楽しむ

BD-LIVE ロゴが記載された BD ビデオは、インターネットを経由して特典映像やさまざまな情報をダウンロードして内蔵ハードディスクに保存することができます。

1 ネットワークの接続と設定をします

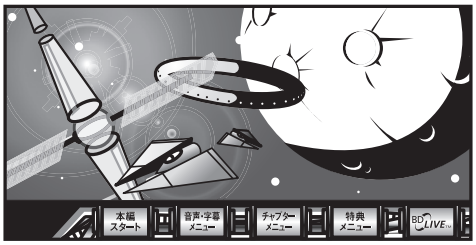
2 本機の電源を入れ BD ビデオを挿入します

BD ビデオを挿入すると、自動的に BD/DVD モードに切り換わり、再生が始まります。

3 自動的に再生が始まらないときは、BD/DVD モードに切り換えてから再生ボタンを押します

4 ディスクの取扱説明書に従い、BD-LIVE（BD ライブ）の操作をします

画面例



- BD-LIVE（BD ライブ）でダウンロードされた映像情報などは、内蔵 HDD（ハードディスク）に保存されます。HDD（ハードディスク）から再生するときは、ダウンロード時に視聴していたディスクを本機に挿入してください。別のディスクを挿入すると、HDD（ハードディスク）に保存された情報は再生できません。
- データが HDD（ハードディスク）に保存されるまで一定の時間がかかります。（データが保存されるまでの時間は、インターネット接続速度や情報のデータ量により、変わります。）

お知らせ

- BD-LIVE（BD ライブ）でダウンロードし、HDD（ハードディスク）に保存されたデータは、不要になれば消去することができます。「ホーム」－「設定」－「録画･再生設定」－「BD ／ DVD 再生設定」の、「BD ビデオ用データ消去」で初期化をしてください。
- HDD（ハードディスク）の容量が足りないときは、データが保存されません。画面にメッセージが表示されます。不要なデータを削除してください。
- BD-LIVE（BD ライブ）を楽しむためのソフトを更新できます。BD-LIVE（BD ライブ）機能は、専用のソフトを使用しています。BD-LIVE（BD ライブ）に接続すると、ソフトを最新のものに更新できます。

ヒント

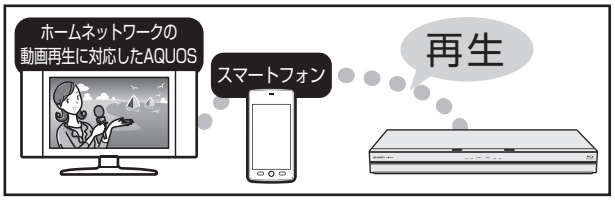
- BD-LIVE（BD ライブ）で楽しむために、ブロードバンドサービスに接続してお使いになることをおすすめします。
- BD-LIVE（BD ライブ）で映像などの情報を HDD（ハードディスク）に保存中は、再生の操作が制限されることがあります。
- BD-LIVE（BD ライブ）は､自動的にインターネットに接続し､楽しむ機能です。BD-LIVE（BD ライブ）対応のディスクが、本機やディスクの識別信号（ID）をインターネット経由でコンテンツプロバイダに送信することがあります。
- 本機は､自動的にインターネットに接続しないように設定することができます。「ホーム」－「設定」－「通信機能設定」の、「インターネット接続制限」で設定してください。

3. ホームネットワークを利用する

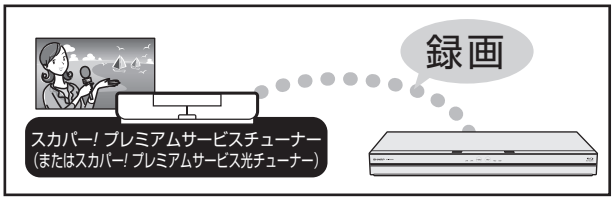
ホームネットワーク機能の準備とご注意

本機とホームネットワーク対応機器をLAN接続することで、ネットワークを通じて機器を操作し、映像と音声を送ることができます。
ネットワークを通じて映像と音声を送るので、本機とホームネットワーク対応機器が別の部屋にあっても、この機能を利用することができます。

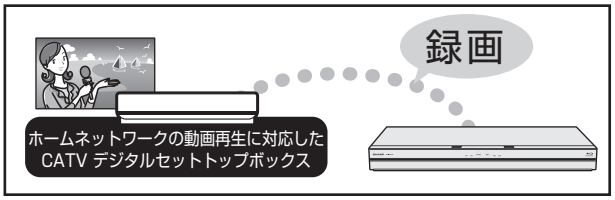
●ホームネットワーク機能でできること



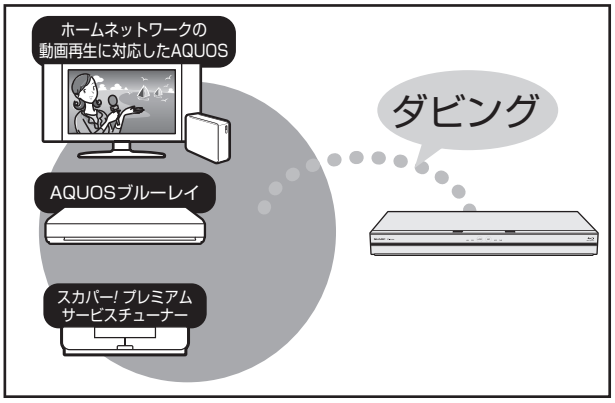
・別の部屋にあるホームネットワーク（動画再生）対応のシャープ製液晶テレビ「AQUOS」やスマートフォンで本機の映像を見る。



・LAN接続のスカパー！プレミアムサービスチューナー（または、スカパー！プレミアムサービス光チューナー）から本機に録画する。



・ホームネットワーク対応、LAN接続のケーブルテレビ（CATV）デジタルセットトップボックスから本機に録画する。



・ネットワークに接続したAQUOSブルーレイから本機の内蔵HDD、外付けHDDへダビングできます。
・ホームネットワーク対応のAQUOSに接続した外付けHDDや、スカパー！プレミアムサービスチューナーからネットワークを使って内蔵HDDへダビングできます。

重 要

- 無線 LAN を使用したときは、電波干渉や障害物等の影響でダビングや録画が不安定になる場合があります。そのようなときは、安定したダビングや録画を行うため、有線 LAN で接続してください。

ご注意

- 本機を無線 LAN でネットワーク接続している場合、LAN のセキュリティ方式を「設定なし」にするとホームネットワーク機能は使用できません。
  ▶ 13 ページ「無線 LAN 設定の前に」
- 「クイック起動設定」を「する（常時）」に設定したときは、本機の電源を切った状態でも、ホームネットワーク対応のシャープ製液晶テレビ「AQUOS」から、内蔵 HDD に録画したタイトルを視聴するための再生操作が行えます。
  ▶ 60 ページ「クイック起動を設定する」
- 内蔵／外付け HDD に録画したタイトルをホームネットワーク機能を利用して視聴する場合は、電源を「入」にしてから操作をしてください。
- アクトビラ、TSUTAYA TV 視聴中は、ホームネットワーク機能は使用できません。

お知らせ

- 内蔵／外付け HDD に録画したタイトルを視聴できます。（BD や DVD は視聴できません。）
- ホームネットワークのみを利用するときは、プロバイダ契約は不要です。
- ホームネットワーク（動画再生）対応テレビやスカパー！プレミアムサービスチューナー（または、スカパー！プレミアムサービス光チューナー）、ホームネットワーク対応のケーブルテレビ（CATV）デジタルセットトップボックスと本機を直接 LAN 接続するときは、LAN ケーブルクロスタイプのご使用をおすすめします。
- 本機で放送を録画中は、転送用動画フォルダ内の番組をスマートフォンへ放送番組転送や録画番組転送／ダビングすることができない場合があります。
  - BD-NT2200/NT1200/NW2200/NW1200/WW1200/NW520 では 2 番組以上同時録画中
  - BD-NS520 では録画中
- スマートフォンへの番組転送中に上記の録画状態になったときは番組転送が停止します。
- スマートフォンへのダビング実行中に上記の録画状態になったときはダビングが中断され、録画番組はダビング実行前の状態に戻ります。

ホームネットワークを設定する

初期設定でホームネットワーク設定を行ったときは設定の必要はありません。

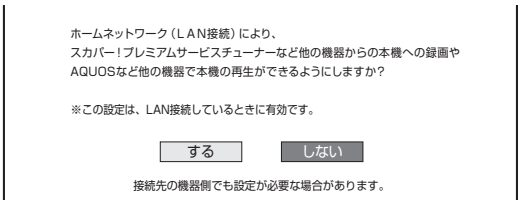
1 ホーム を押し、ホームメニューを表示させます

▶ 6 ページ「ホーム画面（ビジュアルホームメニュー）表示時の操作方法」をご覧ください。

2 ①「設定」を選んで決定します
②「通信機能設定」－「ホームネットワーク設定」を選んで決定します



3「する」を選んで決定します



4 終了 を押して設定を終了します

5 接続先の設定をします

- ホームネットワークに対応した AQUOS と接続したとき、接続機器として本機を登録します。
- LAN 接続のスカパー！プレミアムサービスチューナーやホームネットワーク対応のケーブルテレビ（CATV）デジタルセットトップボックスと接続したとき、録画機器として本機を登録します。
- 接続先の機器の設定については、お使いの製品の取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

- ホームネットワーク機能を利用してできることについては、以下の説明をお読みください。

▶ 25 ページ「別の部屋にある機器で本機のハードディスク内の番組や静止画を見る」
▶ 27 ページ「別の部屋にある機器で放送中の番組を視聴する」
▶ 30 ページ「ネットワークを使ってダビングする」
▶ 33 ページ「レコーダーからスマートフォンへダビングする」
▶ 34 ページ「スカパー！プレミアムサービスチューナーから録画する（「スカパー！プレミアムサービス Link」（録画））」
▶ 36 ページ「ケーブルテレビ（CATV）を録画する」

別の部屋にある機器で本機のハードディスク内の番組や静止画を見る

ホームネットワーク機能を利用すれば、他の部屋にあるホームネットワーク対応機器のシャープ製液晶テレビ「AQUOS」やスマートフォンで、内蔵／外付け HDD に録画したタイトルや静止画を見ることができます。（BD や DVD は視聴できません。）

ご注意

- 視聴できるのは 1 台のみです。同時に 2 台の機器で視聴することはできません。
- 本機からホームネットワーク対応機器を操作することはできません。機器側から本機を操作してください。
- 本機に録画した番組（放送）をホームネットワーク対応機器で再生したとき、機器の再生能力によってはスムーズな再生映像とならない場合があります。お使いの機器の再生能力は、お使いの機器の取扱説明書でご確認ください。
- ダビング中のタイトルは、ホームネットワークで視聴することができません。
- ホームネットワーク対応機器との接続や設定、操作については、ホームネットワーク対応機器の取扱説明書をご覧ください。

1 本機の「ホームネットワーク設定」を「する」にします

▶設定については、24 ページ「ホームネットワークを設定する」をご覧ください。

2 ホームネットワーク対応機器を LAN に接続します

この機能を利用するには、あらかじめ LAN 接続の設定がされている必要があります。
設定方法はホームネットワーク対応機器の取扱説明書をご覧ください。

3 ホームネットワーク対応機器で本機を選択します

設定については、ホームネットワーク対応機器の取扱説明書をご覧ください。

4 ホームネットワーク対応機器で本機を視聴する操作を行います

視聴操作についても、ホームネットワーク対応機器の取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

- 対応機器については、シャープ サポート・お問い合わせページ（http://www.sharp.co.jp/support/bd/index.html）でご確認ください。
- シャープ製スマートフォンまたは、他社製 Android 端末をお使いの場合は、アプリケーションソフト「AQUOS リモートプレーヤー」で操作を行うことができます。詳しくはシャープ サポート・お問い合わせページ（http://www.sharp.co.jp/support/bd/index.html）でご確認ください。
- iPhone/iPad をお使いの場合は、デジオン社のアプリケーションソフト「DiXiM Digital TV」で操作を行うことができます。アプリケーションの詳細については、デジオン社のホームページ（http://www.digion.com/）をご確認ください。弊社は本アプリケーションに関して一切の責任を負いません。
- 「AQUOS リモートプレーヤー」、「DiXiM Digital TV」をお使いの場合、2 番組以上の録画中はスマートフォンからの再生はできません。
  また、スマートフォンの再生中に予約録画開始時間（録画開始 2 分前）になると再生は停止します。
  加えて、らくらく一発録画での 2 番組同時録画は実行できません。

別の部屋にある機器で放送中の番組を視聴する

ホームネットワーク機能を利用すれば、他の部屋にあるホームネットワーク対応機器で、放送中の番組を視聴することができます。

ご注意

- 視聴できるのは 1 台のみです。同時に 2 台の機器で視聴することはできません。
- 本機からホームネットワーク対応機器を操作することはできません。機器側から本機を操作してください。
- 他の機器で視聴中は、内蔵 HDD に放送を一時蓄積します。このため、実際の放送よりも数秒遅れます。
- 本機のチューナーで選局できる番組のみ視聴することができます。LAN 接続している機器の番組は視聴することができません。
- 本機で視聴可能な番組のみホームネットワークで視聴することができます。未契約の番組や録画禁止のコンテンツは視聴することができません。
- 本機の状態によっては予約録画開始 2 分前に、番組の転送を停止することがあります。
- 本機の電源を入れた状態で視聴してください。
- 視聴年齢制限された番組は視聴することができません。
- ホームネットワーク対応機器との接続や設定、操作については、ホームネットワーク対応機器の取扱説明書をご覧ください。

1 本機の「ホームネットワーク設定」を「する」にします

▶設定については、24 ページ「ホームネットワークを設定する」をご覧ください。

2 ホームネットワーク対応機器を LAN に接続します

この機能を利用するには、あらかじめ LAN 接続の設定がされている必要があります。
設定方法はホームネットワーク対応機器の取扱説明書をご覧ください。

3 ホームネットワーク対応機器で本機を選択します

設定については、ホームネットワーク対応機器の取扱説明書をご覧ください。

4 ホームネットワーク対応機器で本機を視聴する操作を行います

視聴操作についても、ホームネットワーク対応機器の取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

- 本機から放送番組を転送する際の画質を設定することができます。視聴映像がカクカクして見える、途切れたりする場合は、転送画質を変更することで視聴している映像が正常に見えることがあります。
  ▶ 29 ページ「転送動画の画質を選択する（ライブチューナー転送画質）」
- 一部のホームネットワーク対応機器が、ホームネットワーク経由で放送中の番組を視聴することができます。対応機器についてはシャープ サポート・お問い合わせページ（http://www.sharp.co.jp/support/bd/index.html）でご確認ください。
- シャープ製スマートフォンまたは、他社製 Android 端末をお使いの場合は、アプリケーションソフト「AQUOS リモートプレーヤー」で操作を行うことができます。詳しくはシャープ サポート・お問い合わせページ（http://www.sharp.co.jp/support/bd/index.html）でご確認ください。
- iPhone/iPad をお使いの場合は、デジオン社のアプリケーションソフト「DiXiM Digital TV」で操作を行うことができます。アプリケーションの詳細については、デジオン社のホームページ（http://www.digion.com/）をご確認ください。弊社は本アプリケーションに関して一切の責任を負いません。
- 「AQUOS リモートプレーヤー」、「DiXiM Digital TV」をお使いの場合、2 番組以上の録画中はスマートフォンからの視聴はできません。
  また、スマートフォンの視聴中に予約録画開始時間（録画開始 2 分前）になると視聴は停止します。
  加えて、らくらく一発録画での 2 番組同時録画は実行できません。

転送動画の画質を選択する（ライブチューナー転送画質）

電波状態が悪く（再生処理能力が低く）視聴映像がカクカクして見える、途切れたりする場合は、転送画質を低い画質に変更することで視聴している映像が正常に見えることがあります。

ご注意

• 録画したタイトルは転送画質設定を行えません。録画されている画質で転送されます。

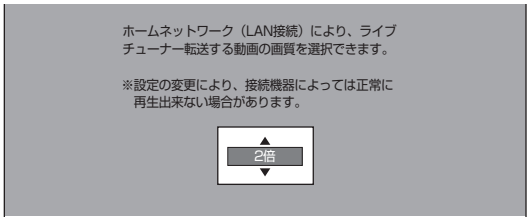
1 ホーム を押してホーム画面を表示させます

▶ 6 ページ「ホーム画面（ビジュアルホームメニュー）表示時の操作方法」をご覧ください。

2 ①「設定」を選んで決定します
②「通信機能設定」－「ライブチューナー転送画質」を選んで決定します



3 転送する動画画質を選んで決定します



「DR」「2 倍」「3 倍」「5 倍」「7 倍」「10 倍」から選択できます。

4 終了 を押して設定を終了します

ネットワークを使ってダビングする

- ネットワークに接続した AQUOS ブルーレイから本機の内蔵 HDD、外付け HDD へダビングできます。
  ▶ 下記の「AQUOS ブルーレイからダビングする（買換えお引っ越しダビング）」
- ホームネットワーク対応の AQUOS に接続した外付け HDD や、スカパー *!* プレミアムサービスチューナーからネットワークを使って内蔵 HDD へダビングできます。
  ▶ 32 ページ「スカパー *!* プレミアムサービスチューナーなどからダビングする」

ご注意

- 複数のタイトルをダビングする場合は、ダビング用の接続機器の電源をダビング中に切らないでください。ダビングが実行されているタイトルの終了後に、電源が切れてしまい、継続してダビングが行われない場合があります。
- ファミリンク設定（→本機に内蔵されている「取扱説明ガイド」の「ファミリンク」→「ファミリンクで操作する」→「ファミリンクのための設定をする」）が「する」に設定されている場合は、テレビの電源を切ると自動的に本機の電源も切れますので、ダビングが終了するまで電源を切らないでください。

お知らせ

- 「スカパー *!* プレミアムサービス Link」（ダビング）は、録画したスカパー *!* プレミアムサービスの番組を、ホームネットワーク（家庭内 LAN）内に接続された機器間でコピーまたはムーブできるネットワークダビングの機能です。
- スカパー *!* プレミアムサービス対応の DVR、USB ハードディスク録画対応チューナーまたはダビング送信に対応した機器と「スカパー *!* プレミアムサービス Link」（ダビング）に対応した機器をネットワーク接続することで、機器間で番組をムーブ / コピーすることが可能です。
- ラジオ番組は対応しておりません。
- 対応機器については、シャープ サポート・お問い合わせページ（http://www.sharp.co.jp/support/bd/index.html）でご確認ください。

AQUOS ブルーレイからダビングする（買換えお引っ越しダビング）

ネットワークに接続した AQUOS ブルーレイから、録画した番組を本機の内蔵 HDD、外付け HDD へダビングできます。

1 ダビング元の機器を LAN に接続します

2 本機の「ホームネットワーク設定」を「する」にします

▶ 設定については、24 ページ「ホームネットワークを設定する」をご覧ください。

3 ホーム を押してホーム画面を表示させます

▶ 6 ページ「ホーム画面（ビジュアルホームメニュー）表示時の操作方法」をご覧ください。

4 「ダビング」－「ネットワーク機器」を選んで決定します

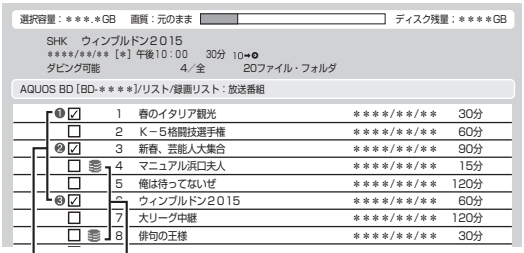


5 ネットワークに接続されている機器（サーバー）が検出されます。ダビング元の機器を選んで決定し、つぎにダビング先を選んで決定します

6 ダビング元の機器のフォルダが表示されます。フォルダを選んで決定すると、フォルダ内（下層）に移動します

7 ダビングしたいタイトルを選びます

タイトル選択の操作例



- 複数のタイトルを選択するときは、黄 を押してチェックボックスにチェックマークを付けます（☑）。
- 緑 （まとめて選択）を押すと、1 度に 100 タイトルまで選択できます。選択の処理に時間がかかり、処理を中断するときは、再度 緑 （選択中断）を押します。選択されたタイトルは選択状態のまま、中断されます。
- 選択を解除するときは、そのタイトルを選び 黄 を押します。
- すべての選択を解除するときは、赤 を押します。
- 戻る を押すと一階層上に移動します。選択したタイトルがある場合は、階層間を移動できません。

8 決定 を押してダビングを実行します

9 「する」を選び決定します

ヒント

- ダビング予約には対応していません。
- ダビング元の機器やタイトルによっては、ダビングできない場合があります。
- つぎのタイトルはダビングできません。
  - タイトル保護が設定されている 1 回だけ録画可能のタイトル
  - 視聴年齢制限のあるタイトル
  - 写真アルバム内の写真
  - 記録時間が短いタイトルや正常に録画されなかったタイトル

スカパー！プレミアムサービスチューナーなどからダビングする

AQUOS に接続した外付け HDD、スカパー！プレミアムサービスチューナーから、録画した番組を本機の内蔵 HDD へダビングできます。

1 ダビング元の機器を LAN に接続します

2 本機の「ホームネットワーク設定」を「する」にします

▶設定については、24 ページ「ホームネットワークを設定する」をご覧ください。

3 ダビング元の機器のネットワーク設定を行います

ダビング元の機器の LAN 設定については、各機器の取扱説明書をご覧ください。

4 ダビング元の機器で本機を選択します

本機が、ダビング元の機器のダビング先になるように設定してください。設定については、各機器の取扱説明書をご覧ください。

5 本機の電源を「入」にし、ダビング元の機器で、本機をダビング先にしたダビング操作をします

ダビング操作については、各機器の取扱説明書をご覧ください。

レコーダーからスマートフォンへダビングする

本機で録画したタイトルをスマートフォンへダビングできます。

お知らせ

- 本機に対応するスマートフォンについては、シャープ サポート・お問い合わせページ（http://www.sharp.co.jp/support/bd/index.html）でご確認ください。
- シャープ製スマートフォンまたは、他社製 Android 端末をお使いの場合は、アプリケーションソフト「AQUOS リモートプレーヤー」で操作を行うことができます。詳しくはシャープ サポート・お問い合わせページ（http://www.sharp.co.jp/support/bd/index.html）でご確認ください。
- iPhone/iPad をお使いの場合は、デジオン社のアプリケーションソフト「DiXiM Digital TV」で操作を行うことができます。アプリケーションの詳細については、デジオン社のホームページ（http://www.digion.com/）をご確認ください。弊社は本アプリケーションに関して一切の責任を負いません。

本機で録画したタイトルをスマートフォンへダビングする

1 本機の「ホームネットワーク設定」を「する」にします

▶設定については、24 ページ「ホームネットワークを設定する」をご覧ください。

2 スマートフォンを LAN に接続します

この機能を利用するには、あらかじめ Wi-Fi 接続の設定がされている必要があります。
設定方法はスマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

3 スマートフォンで本機を選択します

設定については、スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

4 スマートフォンで、本機に録画したタイトルを選び、ダビング操作をします

スカパー！プレミアムサービスチューナーから録画する（「スカパー！プレミアムサービス Link」（録画））

本機とスカパー！プレミアムサービスチューナー（または、スカパー！プレミアムサービス光チューナー）を LAN（Local Area Network）に接続し、ホームネットワーク機能を利用することにより、スカパー！プレミアムサービスチューナーから内蔵 HDD に録画をすることができます。
動作確認済みのスカパー！プレミアムサービスチューナーの機種名および操作（接続）方法については、シャープ サポート・お問い合わせページ（http://www.sharp.co.jp/support/av/dvd/doc/info_skyperfectv.html）でご確認ください。



ご注意

- 本機の電源が切れていると録画予約の設定ができません。
- 本機で録画操作を行っても LAN 接続のスカパー！プレミアムサービスの録画はできません。スカパー！プレミアムサービスチューナーで録画予約してください。
- 1 つの番組の連続録画可能時間は約 12 時間です。12 時間を超える番組は、12 時間単位で予約設定をしてください。
- スカパー！プレミアムサービスチューナーの設定については、チューナーの取扱説明書をご覧ください。

1 本機の「ホームネットワーク設定」を「する」にします

▶ 設定については、24 ページ「ホームネットワークを設定する」をご覧ください。

2 スカパー！プレミアムサービスチューナーを LAN に接続します

この機能を利用するには、あらかじめ LAN 接続の設定がされている必要があります。
設定方法はスカパー！プレミアムサービスチューナーの取扱説明書をご覧ください。

3 スカパー！プレミアムサービスチューナーで本機を選択します

設定については、スカパー！プレミアムサービスチューナーの取扱説明書をご覧になり、本機がスカパー！プレミアムサービスチューナーの録画機になるように設定してください。

4 本機の電源を「入」にし、スカパー！プレミアムサービスチューナーで、本機を予約先にした録画予約を設定します

- 地上デジタル放送はスカパー！プレミアムサービスチューナーから予約録画できません。本機のチューナーで録画（予約録画）してください。
- 予約した番組は内蔵 HDD に録画されます。外付け HDD には予約録画できません。
- LAN 録画とファミリンク機能を使用した録画が重複しているときは、本体表示部はファミリンク機能を使用した録画の表示が優先されます。
- 予約リストには、予約した番組名が「LAN 予約」と表示されます。画質や予約録画延長設定などは表示されません。


予約実行可能 **/**[*]まで

LAN　　LAN予約

/[*] 午後10:00～午後11:00

	予約日時	CH	番組名	録画先	画質	繰り返し	実行
1	**/**[*] 午後10:00～午後11:00		LAN予約	HDD		毎週	○
2	**/**[*] 午前**:**～午前**:**	[BD 061]	K－5格闘技選手権	HDD	DR	毎週	○
3	**/**[*] 午後**:**～午後**:**	[BD 081]	新春、芸能人大集合	HDD	SP		休
4	**/**[*] 午後**:**～午後**:**	[BD 051]	マニュアル浜口夫人	HDD	DR	月～金	○
5	**/**[*] 午後**:**～午前**:**	[BD 011]	ウィンブルドン2001	HDD	DR	月～金	○
6	**/**[*] 午前**:**～午前**:**	[BD 041]	俺は待ってないぜ	HDD	DR	毎週	○
7	**/**[*] 午前**:**～午後**:**	[BD 011]	大リーグ中継	HDD	SP	毎週	○

お知らせ

- 「スカパー！プレミアムサービス Link」（録画）は、スカパー！プレミアムサービスの番組をホームネットワーク（家庭内 LAN）内に接続された機器間でデジタル録画できる機能です。スカパー！プレミアムサービス対応チューナーと「スカパー！プレミアムサービス Link」（録画）に対応した機器をネットワーク接続することで、ハイビジョン番組をハイビジョン画質のまま録画できます。
- 標準画質番組は標準画質での録画となります。
- ラジオ番組は対応しておりません。

ヒント

- 設定した予約を取り消したいときはスカパー！プレミアムサービスチューナーと本機の電源を入れた状態でスカパー！プレミアムサービスチューナーから予約を取り消してください。本機の予約リストから予約情報が自動で消去されます。予約情報が自動で消去されないときは、予約リストから削除してください。
- スカパー！プレミアムサービスを録画中は、画面表示 を押すと、画面に「● LAN 録画」と表示されます。

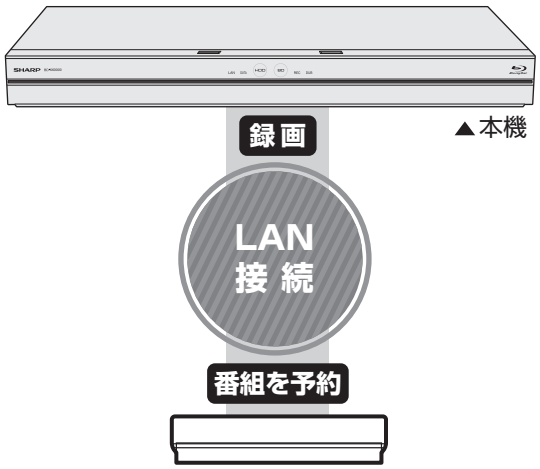
■録画できる時間

機種	内蔵 HDD 容量	録画できる時間（スカパー！プレミアムサービスハイビジョン番組）
BD-NW520 BD-NS520	500GB	約 117 時間（約 65 ～ 150 時間）
BD-NT1200 BD-NW1200 BD-WW1200	1TB	約 234 時間（約 130 ～ 300 時間）
BD-NT2200 BD-NW2200	2TB	約 468 時間（約 260 ～ 600 時間）

- 「スカパー！プレミアムサービス Link」録画可能時間の目安です。録画時間を保証するものではありません。
- 「スカパー！プレミアムサービス Link」録画可能時間は、録画する番組により異なります。
- 動きの激しい番組を録画した場合は、録画できる時間が減少します。
- 「スカパー！プレミアムサービス Link」では、本機で表示される録画時間の残時間と実際に録画できる残時間は異なる場合があります。

ケーブルテレビ（CATV）を録画する

本機とケーブルテレビ(CATV)ボックスをLAN(Local Area Network)に接続し、ホームネットワーク機能を利用することにより、ケーブルテレビ（CATV）を内蔵HDDに録画することができます。
動作確認済みのケーブルテレビ（CATV）ボックスについてはシャープ サポート・お問い合わせページ（http://www.sharp.co.jp/support/av/dvd/doc/info_dlna_catv.html）でご確認ください。



ご注意

- 本機の電源が切れていると録画予約の設定ができません。
- 本機で録画操作を行っても LAN 録画はできません。ケーブルテレビ（CATV）ボックスで録画予約してください
- ケーブルテレビ（CATV）ボックスの設定については、ケーブルテレビ（CATV）ボックスの取扱説明書をご覧ください。

1 本機の「ホームネットワーク設定」を「する」にします

▶ 設定については、24 ページ「ホームネットワークを設定する」をご覧ください。

2 ケーブルテレビ（CATV）ボックスを LAN に接続します

この機能を利用するには、あらかじめ LAN 接続の設定がされている必要があります。
設定方法はケーブルテレビ（CATV）ボックスの取扱説明書をご覧ください。

3 ケーブルテレビ（CATV）ボックスで本機を選択します

設定については、ケーブルテレビ（CATV）ボックスの取扱説明書をご覧になり、本機がケーブルテレビ（CATV）ボックスの録画機になるように設定してください。

4 本機の電源を「入」にし、ケーブルテレビ（CATV）ボックスで、本機を予約先にした録画予約を設定します

- 予約した番組は内蔵 HDD に録画されます。外付け HDD には予約録画できません。
- LAN 録画とファミリンク機能を使用した録画が重複しているときは、本体表示部はファミリンク機能を使用した録画の表示が優先されます。
- 予約リストには、予約した番組名が「LAN 予約」と表示されます。画質や予約録画延長設定などは表示されません。



ヒント

- 設定した予約を取り消したいときはケーブルテレビ（CATV）ボックスと本機の電源を入れた状態でケーブルテレビ（CATV）ボックスから予約を取り消してください。本機の予約リストから予約情報が自動で消去されます。予約情報が自動で消去されないときは、予約リストから削除してください。
- LAN 録画中は、画面表示 を押すと、画面に「● LAN 録画」と表示されます。

IP コントロールを設定する

IP コントロールとは、パソコンなどから LAN 経由で本機をリモートコントロールする機能です。
IP コントロール機能を使用するときは、あらかじめ LAN 接続と LAN 設定を行ってください。

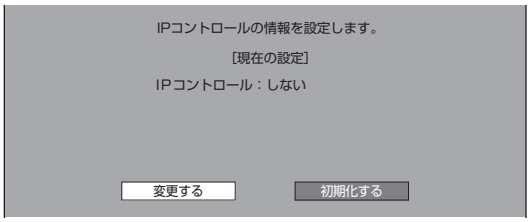
1 ホーム を押し、ホーム画面を表示させます

▶ 6 ページ「ホーム画面（ビジュアルホームメニュー）表示時の操作方法」をご覧ください。

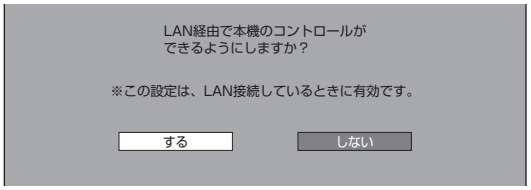
2 ①「設定」を選んで決定します
②「通信機能設定」－「IP コントロール操作」を選んで決定します



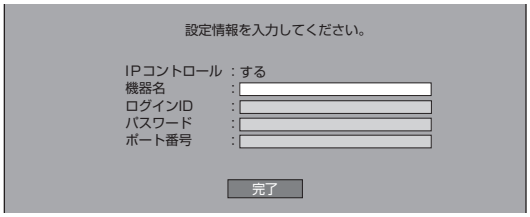
3「変更する」を選んで決定します



4「する」を選んで決定します



5 必要な情報を入力します



各項目はソフトウェアキーボードを使って入力します。入力方法については、本機に内蔵されている「取扱説明ガイド」の「ダビング・管理」→「文字を入力する（ソフトウェアキーボード）」をご覧ください。

- [機器名]
  内容：本機の名称を英数字で入力します（最大 12 文字）。お好みの名前に変更できます。ターミナルソフトなどを使い接続する際に必要となる場合があります。
  初期値：AQUOS　BD
- [ログイン ID]
  内容：本機にアクセスするときのログイン ID を英数字（最大 8 文字）で入力します。ターミナルソフトなどで接続する際に必要となります。
  初期値：－
- [パスワード]
  内容：本機にアクセスするときのパスワードを英数字（最大 8 文字）で入力します。ターミナルソフトなどで接続する際に必要となります。
  初期値：－
- [ポート番号]
  内容：使用するポート番号を入力します。1025 ～ 65535 の範囲で設定できます。ターミナルソフトなどに入力する値を設定してください。
  初期値：10002

6 「完了」で決定します

IP コントロール情報を初期化したいときは、
(1) 手順 3 で「初期化する」を選び 決定 を押します。
(2)「する」を選んで 決定 を押します。IP コントロール情報が初期化されます。

7 終了 を押して設定を終了します

お知らせ

- IP コントロールを利用してできることについては、以下の説明をお読みください。
  ▶ 40 ページ「パソコンからコントロールする」

パソコンからコントロールする

パソコンのターミナルソフトで本機に制御コマンドを送信し、本機をコントロールすることができます。IP コントロールの設定については、38 ページ「IP コントロールを設定する」をご覧ください。

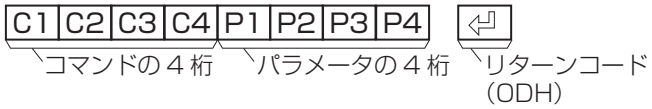
ご注意

- 複数のコマンドを連続して送信しないでください。連続してコマンドを送る場合は、本機からのレスポンスコードを受信してから、次のコマンドを送ってください。

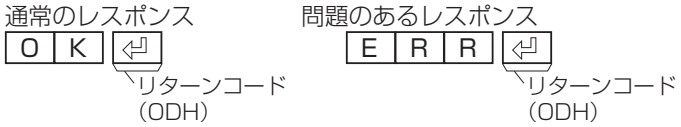
■通信のしかた

パソコンから LAN ケーブルを通じてコマンド、パラメータ、リターンコードの順に送ってください。
本機がコマンドを処理すると、パソコンにレスポンスコードを送ります。

- コマンド（パソコンから本機へ）

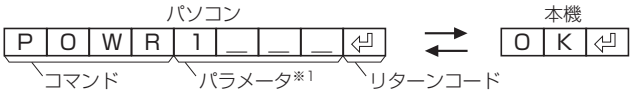


- レスポンス（本機からパソコンへ）



■コマンド一覧

例：本機の電源を入れる場合



機能	コマンド				パラメータ※1			
電源入※2	P	O	W	R	1	_	_	_
電源切	P	O	W	R	0	_	_	_
再生	D	P	L	Y	_	_	_	_
停止	D	S	T	P	_	_	_	_
早送り	D	F	W	D	_	_	_	_
早戻し	D	R	E	V	_	_	_	_
頭出し（前）	D	S	K	B	_	_	_	_
頭出し（後）	D	S	K	F	_	_	_	_
一時停止	D	P	U	S	_	_	_	_

※ 1 パラメータの「_」はスペースを入力します。
※ 2「電源入」はクイック起動待機状態のときに受け付けます。

スマートフォンからコントロールする（ボイスリモコン）

スマートフォンから本機をコントロールすることができます。
スマートフォンでコントロールするには、新たにアプリケーションソフト「レコーダー IP コントロール」をインストールする必要があります。アプリケーションソフトについて詳しくは、シャープ サポート・お問い合わせページ（http://www.sharp.co.jp/support/av/dvd/info/voice_remo_con.html）でご確認ください。

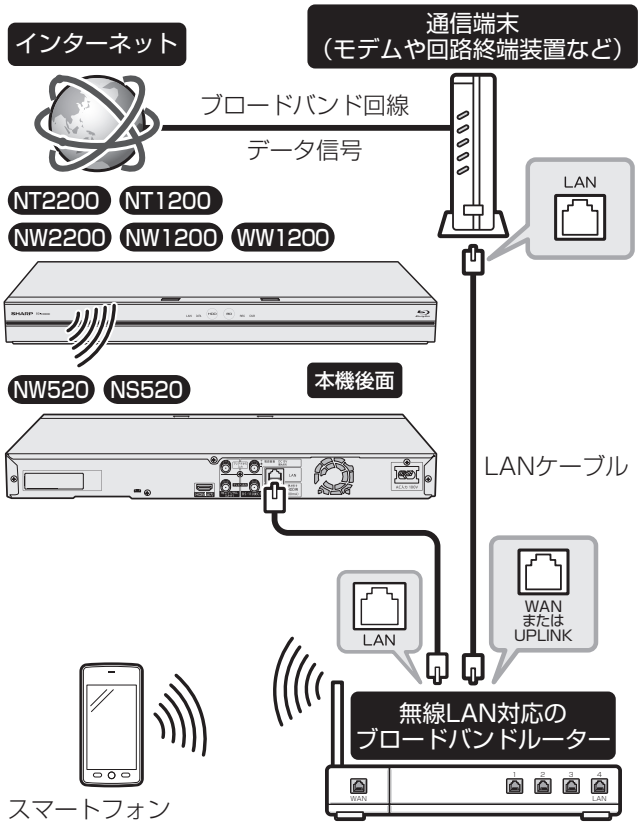
■タッチパネルでコントロールする

スマートフォンに表示されるタッチパネルで、本機をコントロールすることができます。

■音声入力でコントロールする（ボイスリモコン）

スマートフォンに音声を入力することにより、本機をコントロールしたり、番組を検索することができます。

▼接続例



※回線業者やプロバイダにより、必要な機器や接続方法が異なります。
※スマートフォンはブロードバンドルーター経由でインターネットに接続してください。
※レコーダー IP コントロール（スマートフォンアプリ）をご使用の際は、本体が見える位置で操作してください。

スマートフォンで予約する（リモート予約）

リモート予約とは、スマートフォンから予約する機能です。予約し忘れた番組などを外出先からでも予約できます。
スマートフォンからリモート予約するには、新たにアプリケーションソフト「AQUOS リモート予約」をインストールする必要があります。アプリケーションソフトについて詳しくは、シャープ サポート・お問い合わせページ（http://www.sharp.co.jp/support/bd/index.html）でご確認ください。

お知らせ

- 本機の動作状態やネットワーク環境、リモート予約サーバーの状態によっては予約録画されない場合があります。
- 本機が番組表データを取得できていない場合や、予約情報を取得できていない場合は予約録画されません。
- 番組開始直前にリモート予約した場合は予約録画されない場合があります。

リモート予約設定する

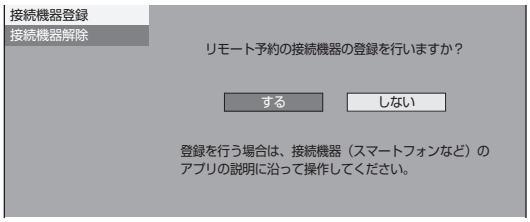
1 ホーム を押し、ホーム画面を表示させます

▶ 6 ページ「ホーム画面（ビジュアルホームメニュー）表示時の操作方法」をご覧ください。

2 ①「設定」を選んで決定します
②「通信機能設定」－「リモート（宅外）予約設定」を選んで決定します



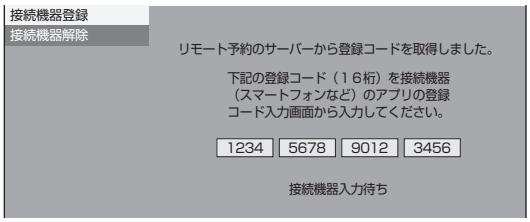
3「接続機器登録」を選んで決定します



4「する」を選んで決定します

リモート予約サーバーから「登録コード」を受信します。

画面の登録コードは表示例です。



5 スマートフォンのアプリケーションソフトを立ち上げ、登録画面で「登録名」と「登録コード」を入力します

画面の登録コードは表示例です。



6 スマートフォンの登録が完了すると本機に確認画面が表示されます。「OK」で決定します

最大 10 台まで登録できます。

スマートフォンの登録が完了しないとリモート予約は行えません。

お知らせ

- 接続機器登録が完了すると、本機の「クイック起動設定」が「する（常時）」に設定されます。
  ▶ 60 ページ「クイック起動を設定する」
- スマートフォンから予約設定するときは、本機の電源を「入」にしてください。「クイック起動設定」が「する（常時）」に設定されているときは、本機の電源を切った状態でもスマートフォンから予約設定が行えます。

登録したスマートフォンを解除する

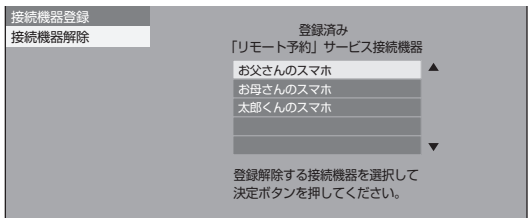
1 ホーム を押し、ホーム画面を表示させます

▶ 6 ページ「ホーム画面（ビジュアルホームメニュー）表示時の操作方法」をご覧ください。

2 ①「設定」を選んで決定します
②「通信機能設定」－「リモート予約（宅外）設定」を選んで決定します

3 「接続機器解除」を選んで決定します

4 登録解除したいスマートフォンを選んで決定します



5 「する」を選んで決定します

登録解除が完了すると手順 3 の画面に戻ります。

5. 外からリモート視聴する（リモート視聴）

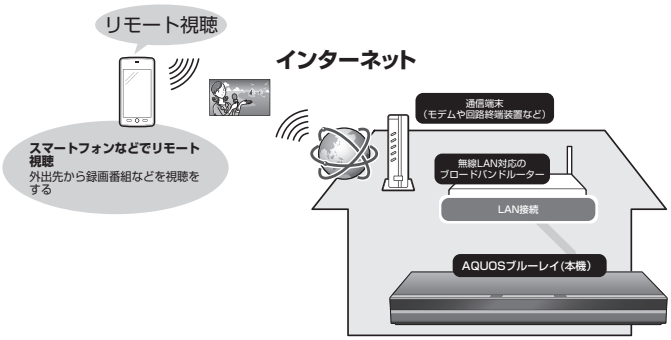
リモート視聴機能について

「リモート視聴」機能とは、自宅のレコーダーのハードディスクに録画してある番組や、レコーダーのチューナーで受信できる放送中の番組を、外出先でも Android™ 端末（スマートフォン）、iPhone ／ iPad で視聴できる機能です。

重 要　ご使用の前に必ず確認！

■専用アプリケーションソフト（有償）をダウンロードする前に

- ルーターの種類、または設定によってリモート視聴機能がご使用になれない場合があります。ご使用の前に、必ずお使いのルーターが動作確認済みの機種であるか、シャープサポート・お問い合わせページ（http://www.sharp.co.jp/support/bd/info/remote_player.html ）でご確認ください。



お知らせ

- リモート視聴機能を使用するには、本機とスマートフォンや iPhone/iPad をインターネットに接続する必要があります。
- リモート視聴するには、宅内に無線 LAN 環境が必要です。スマートフォンや iPhone/iPad は、宅内の無線 LAN に Wi-Fi 接続してください。

■スマートフォンや iPhone/iPad に、専用アプリケーションソフト（有償）が必要となります

リモート視聴対応アプリ「Android™ 端末（スマートフォン）」用は「Google Play™ ストア」、「iPhone ／ iPad」用は「App Store」から、ダウンロードしてインストールしてください。

Android™ 端末（スマートフォン）をご使用の場合※1	「AQUOS リモートプレーヤー」※2（有償）が必要です。 ・リモート視聴対応アプリ：Android™ 4.1 以上に対応
iPhone/iPad をご使用の場合	デジオン社の「DiXiM Digital TV」（有償）が必要です。※3 ・リモート視聴対応アプリ：iOS 9.3 以上に対応

- 通信回線でリモート視聴する場合は、スマートフォンの「パケット定額サービス」にご契約することを推奨します。
- 大量のパケット通信が発生しますので、多額の通信料がかかる場合があります。
- 通信回線のご契約によって、利用された通信量が規定量を超過すると通信速度が制限されることがあります。速度制限されると、リモート視聴の再生が正常にできなくなる場合があります。スマートフォンの通信回線のご契約内容や通信量をご確認ください。

- リモート視聴の機能は予告なく変更する場合があります。リモート視聴について詳しくは、シャープ サポート・お問い合わせページ（http://www.sharp.co.jp/support/bd/info/remote_player.html）でご確認ください。

※ 1 スマートフォンは、一部の機種での対応となり、すべての機種の操作を保証するものではありません。対応機種については、シャープ サポート・お問い合わせページ（http://www.sharp.co.jp/support/bd/info/remote_player.html）でご確認ください。

※ 2「AQUOS リモートプレーヤー」は、株式会社デジオンが開発している DiXiM の技術を採用しています。DigiOn および DiXiM は、株式会社デジオンの登録商標です。

※ 3 デジオン社の「DiXiM Digital TV」アプリケーションソフトを使用したリモート視聴操作の詳細については 、デジオン社 のホームページ（http://www.digion.com/）をご確認ください。弊社は本アプリケーションに関して一切の責任を負いません。

1 リモート視聴設定をする

- リモート視聴するための準備として、本機とスマートフォン/iPhone/iPadをペアリング（登録）します。
- ペアリング（登録）は同一宅内（ホームネットワーク環境）で行ないます。スマートフォン/iPhone/iPadは本機が接続されている無線LANルーターにWi-Fi接続してください。

■本機の登録設定をします

- 設定を始める前に、「設定」ー「通信機能設定」ー「LAN設定」画面を開き、「IPアドレス」が表示されている事を確認してください。
- 「自動設定」のみが表示され、「IPアドレス」が表示されていないときは、LAN設定を行なってから操作してください。

1 ホーム を押し、ホーム画面を表示させます

▶6ページ「ホーム画面（ビジュアルホームメニュー）表示時の操作方法」をご覧ください。

2 ①「設定」を選んで決定します
②「通信機能設定」ー「リモート（宅外）視聴設定」を選んで決定します



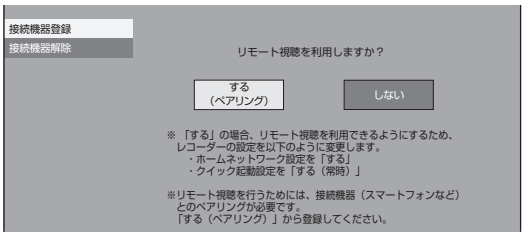
3 「接続機器登録」を選んで決定します

4 「確認」で「決定」します

画面の内容を確認し、お使いのルーターをシャープ サポート・お問い合わせページで確認のうえ、「決定」してください。

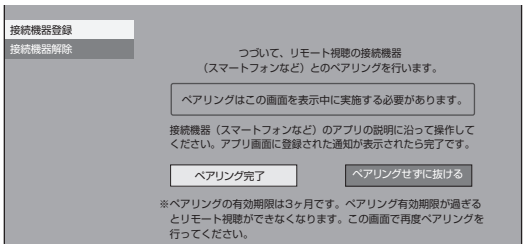


5 「する（ペアリング）」を選んで「決定」します



- 「する」を選んで決定すると自動的に「ホームネットワーク設定」が「する」、「クイック起動設定」が「する（常時）」に設定されます。

「ペアリング画面」下記を表示させたまま、引き続きスマートフォンなどで本機をリモート視聴機器としてペアリング（登録）します（⇒手順 6 へ進む）。



■ スマートフォンの登録設定をします

6 「リモート視聴」接続機器の登録を行ないます

- 画面は「AQUOS リモートプレーヤー」を例に説明しています。

① スマートフォンでリモート視聴アプリ「AQUOS リモートプレーヤー」を起動します

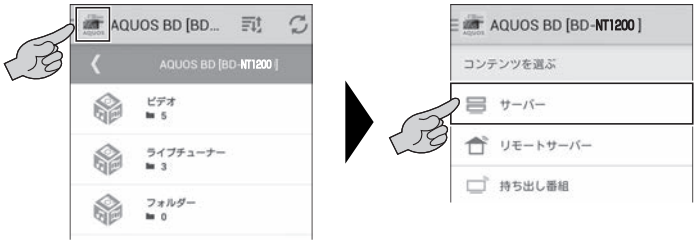


②「ようこそ」画面が表示されたときは、「閉じる」をタップします

- 「サーバー」一覧画面が表示されます。



- 「サーバー」一覧画面が表示されないときは左上の「アイコン」をタップし、つづけて「サーバー」をタップします。



7 登録したいレコーダーを選択します

- **「⌂」家アイコンをタップします**

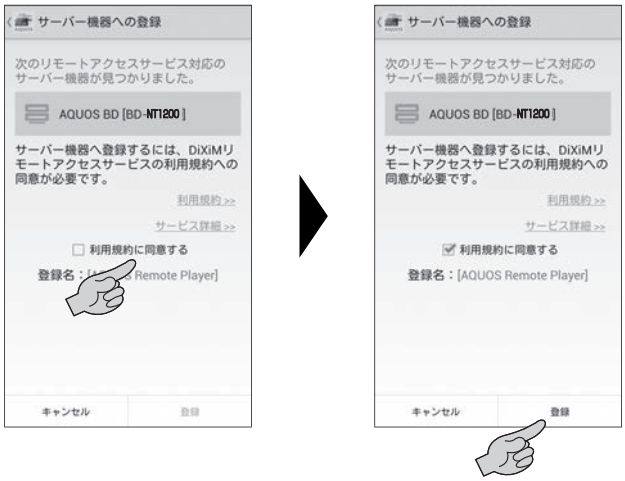


お知らせ

- 「⌂」アイコンが表示されない場合は、アプリ画面の更新ボタン「⟳」を押して表示されないか試してみてください。
- 何回やっても表示されない場合は、アプリやレコーダーを再起動した後に再度「手順 1」から操作し直してください。
- それでも表示されない場合は、ネットワーク環境が悪い場合や、一時的にリモート視聴のサービスが停止している場合があります。時間を置いて再度「手順 1」から操作し直してください。

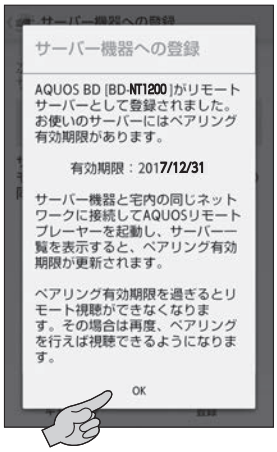
8 登録します

①「利用規約に同意する」をタップし、「登録」をタップします



• 登録が完了すると「登録完了」の画面が表示されます。

② 「OK] をタップします



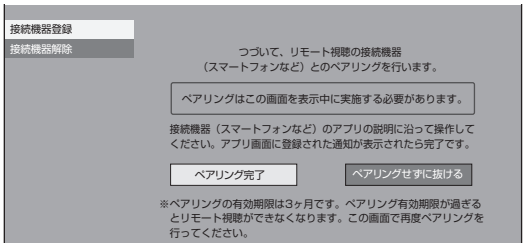
お知らせ

- 登録に失敗した場合は、「手順 7」から再度操作し直してください。何回か操作し直してみてください。
- それでも登録されない場合は、ネットワーク環境が悪い場合や、一時的にリモート視聴のサービスが停止している場合があります。時間を置いて再度「手順 1」から操作し直してください。

■ 本機の登録設定を完了します

9 本機のペアリング画面の「ペアリング完了」を選び「決定」しペアリングを完了します

最大 6 台までスマートフォンなどの端末を登録できます。



お知らせ

- 接続は 1 台のみ可能です。（複数の機器から同時視聴は行なえません。）
- 登録の有効期限は３ケ月です。有効期限前に登録情報を更新してください。
▶ 52 ページ「3 登録情報を更新する」

2 リモート視聴をする

- 「リモート視聴」は本機の電源が入った状態で視聴できる機能です。本機の電源が切れているときは視聴できません。クイック起動設定を「する（常時）」設定しておくと、電源を切っていても視聴できます。
- クイック起動待機状態で視聴できるのは、内蔵ハードディスクのみです。外付け HDD 内の番組は視聴できません。
- ライブ放送番組をリモート視聴したとき、視聴年齢制限のある番組や録画不可の番組は送信できません。また、BS デジタル放送、CS デジタル放送の一部のチャンネル（WOWOW/WOWOW プライム /WOWOW など有料放送）はリモート視聴対象外です。

お知らせ

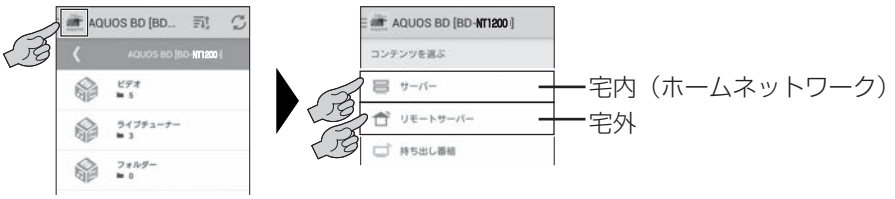
- 本機が録画中（トリプルチューナー / ダブルチューナーモデルは 2 番組録画中、シングルチューナーモデルは録画中）やホームネットワーク使用中など、本機の動作状態によっては、リモート視聴できない場合があります。

1 スマートフォンでリモート視聴アプリ「AQUOS リモートプレーヤー」を起動します



2 宅外からは「リモートサーバー」を選択、宅内（ホームネットワーク）では「サーバー」を選択します

- 左上の「アイコン」をタップし、つづけて「リモートサーバー」または「サーバー」をタップします。



3 登録したレコーダーを選択します

- 以降の説明は「リモートサーバー」を選択した場合を例に説明しています。



4 視聴したい「ビデオ（録画済み番組）」「ライブチューナー（放送中の番組）」を選びます



お知らせ

・レコーダーの選択に失敗した場合は、「手順 1」から操作し直してください。何回か操作し直してみてください。

5 再生したい「グループ」や「放送中の番組」選び視聴します



外付け HDD 内のタイトルを再生したいときは「フォルダー」を選びます。

6 再生を終了する、別の番組を視聴するときは、戻る操作を行なってください

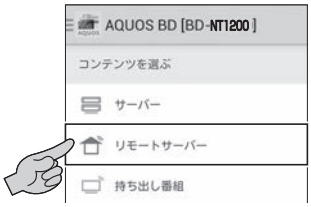
3 登録情報を更新する

- リモート視聴するために登録した情報の有効期限は３ケ月です。有効期限前に登録情報を更新することで、引き続きリモート視聴がお楽しみいただけます。有効期限が過ぎたときは、再度登録し直してください。
- 更新登録は同一宅内（ホームネットワーク環境）で行ないます。
- 更新登録できないときは、登録を解除し、再登録してください。

1 46 ページ「1 リモート視聴設定をする」の手順 1 ～ 5 を行ないます

スマートフォンでリモート視聴アプリ「AQUOS リモートプレーヤー」を起動します

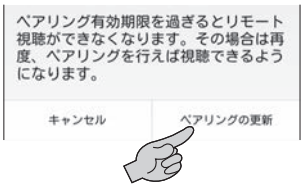
2 「AQUOS リモートプレーヤー」を起動し、「リモートサーバー」を選択します



3 更新したいレコーダーの「ⓘ」アイコンをタップします



4 「ペアリングの更新」をタップします



5 本機の「ペアリング」画面を終了します

登録情報を削除する

本機にスマートフォンなどの端末が既に 6 台登録された状態では、新たな端末は登録できません。新たに端末を登録したいときは、既に登録されている端末の情報を本機から削除、またはホームネットワーク内でリモート視聴アプリから削除してください。

- 本機から端末の登録情報を削除する。
  ▶ 53 ページ「本機から登録情報を削除する」
- リモート視聴アプリから端末の登録情報を削除する。
  ▶ 54 ページ「リモート視聴アプリから登録情報を削除する」

お知らせ

- 端末の登録を解除した場合、解除した端末からリモート視聴を利用するためには、再度登録し直してください。
  ▶ 46 ページ「1 リモート視聴設定をする」

本機から登録情報を削除する

1 ホーム を押し、ホーム画面を表示させます
▶ 6 ページ「ホーム画面（ビジュアルホームメニュー）表示時の操作方法」をご覧ください。

2 ①「設定」を選んで決定します
②「通信機能設定」－「リモート（宅外）視聴設定」を選んで決定します

3 「接続機器解除」を選んで決定します

4 登録を解除したいスマートフォンなどの端末を選んで決定します



5 「する」を選んで決定します
登録解除が完了すると手順 3 の画面に戻ります。

リモート視聴アプリから登録情報を削除する

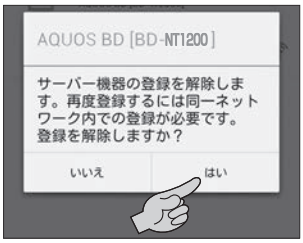
1 登録解除したいレコーダー（サーバー）を選択します

- 「⌂」家アイコンをタップします



- 登録解除画面が表示されます。

2 「はい」を選択します

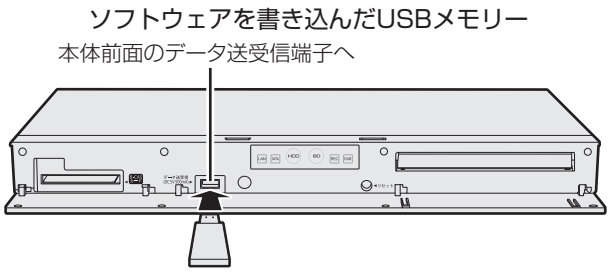


- 登録解除が始まり、登録サーバーが解除されます。

6. ソフトウェアを更新する

USB メモリーを使用してソフトウェアを更新する

地上デジタル放送および BS デジタル放送を受信していないときや、CATV など外部チューナーを経由して放送を受信しているときなど、放送の電波を通してソフトウェアの更新ができない場合は、USB メモリーを使用してソフトウェアの更新が行えます。
ソフトウェアの更新を行う際は、予め更新用ソフトウェアをパソコンを使用して USB メモリーに書き込んでおく必要があります。



■ソフトウェアの更新情報について

ソフトウェアの更新情報は、パソコンを使用してシャープ サポート・お問い合わせページでご確認ください。【http://www.sharp.co.jp/support/bd/index.html】
更新用ソフトウェアが公開されているときは、パソコンにダウンロードした後、USB メモリーにコピーしてください。

重 要

- データの更新中は、USB メモリーを取り外さないでください。
- データの更新中は、電源プラグを抜かないでください。

お知らせ

- ソフトウェアの更新をしようとしたとき、30 分以内に予約が設定されている場合は更新できません。予約終了後に更新を行ってください。
- ディスクが挿入された状態では、ソフトウェアの更新ができません。ディスクを取り出してから操作してください。

1 本体前面のデータ送受信端子に、更新用ソフトウェアを書き込んだ USB メモリーを取り付けます

更新用ソフトウェアをパソコンから書き込むときは、空の状態で書き込んでください。

2 ホーム を押し、ホーム画面を表示させます

▶ 6 ページ「ホーム画面（ビジュアルホームメニュー）表示時の操作方法」をご覧ください。

3 ①「設定」を選んで決定します
②「初期化・更新」－「ソフトウェアの更新」を選んで決定します

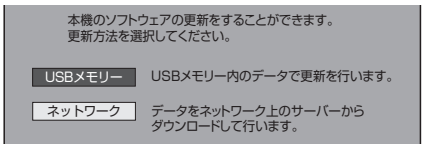


4 暗証番号を設定しているときは、1 ～ 10 で暗証番号を入力します

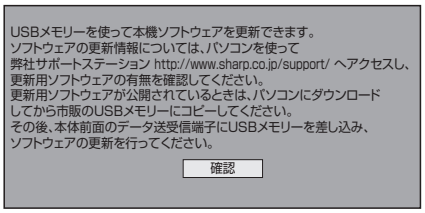


暗証番号の設定については、本機に内蔵されている「取扱説明ガイド」の「各種設定」→「視聴制限のための設定をする」をご覧ください。

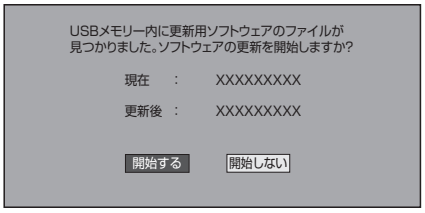
5 「USB メモリー」を選んで決定します



6 「確認」で決定します



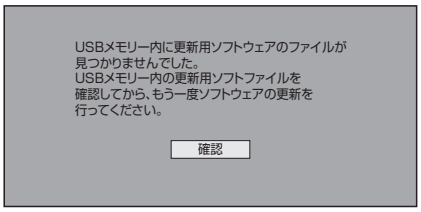
本機のソフトウェアの現在のバージョンと USB メモリーに入っている更新データのバージョンとが表示されます。更新データで本機のソフトウェアを更新するには、「開始する」を選んで決定します。



●ソフトウェアの更新ができないときは

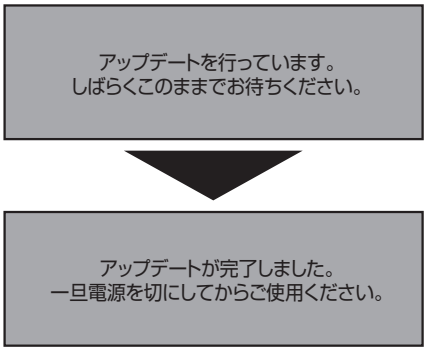
USB メモリーが正しく取り付けられていないときや、正しい更新データが USB メモリーの中にみつからないときは、エラーメッセージが表示されます。

エラーメッセージの表示例



更新用ソフトウェアのデータが書き込まれている USB メモリーを取り付けてから、ソフトウェアの更新を行ってください。

7 ソフトウェアの更新が完了したら「確認」で決定します



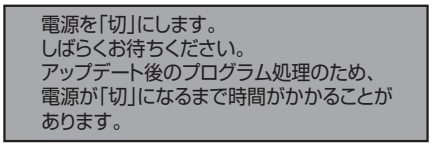
ソフトウェアの更新に失敗した場合は、USB メモリーのデータを確認し、もう一度ソフトウェアの更新を行ってください。

8 USB メモリーを本機から取り外します

9 電源 を押して本機の電源を切ります

お知らせ

・電源を切った後、電源を入れ、再び電源を切ったときは、ソフトウェアの更新が完了するまで下記の画面が表示され、電源が切れない場合があります。電源が切れるまでお待ちください。



ネットワークサーバーからソフトウェアを更新する

本機をインターネットに接続しているときは、最新のソフトウェアをネットワークサーバーからダウンロードし更新が行えます。

■ソフトウェアの更新情報について

ソフトウェアの更新情報は、パソコンを使用してシャープ サポート・お問い合わせページでご確認ください。【http://www.sharp.co.jp/support/bd/index.html】

重 要

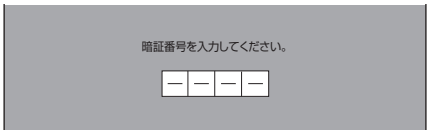
- データの更新中は、更新が完了するまで他の操作は行わないでください。
- データの更新中は、電源プラグを抜かないでください。

1 ホーム を押し、ホーム画面を表示させます

▶ 6 ページ「ホーム画面（ビジュアルホームメニュー）表示時の操作方法」をご覧ください。

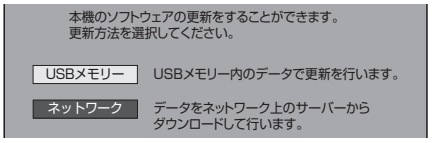
2 ①「設定」を選んで決定します
②「初期化・更新」－「ソフトウェアの更新」を選んで決定します

3 暗証番号を設定しているときは、1 ～ 10 で暗証番号を入力します

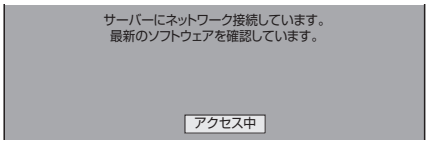


暗証番号の設定については、本機に内蔵されている「取扱説明ガイド」の「各種設定」→「視聴制限のための設定をする」をご覧ください。

4 「ネットワーク」を選んで決定します

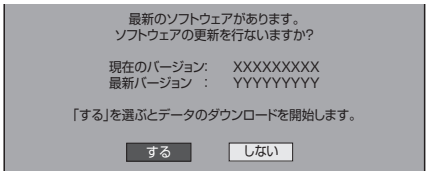


ネットワークサーバーへアクセスし最新のソフトウェアを確認します。



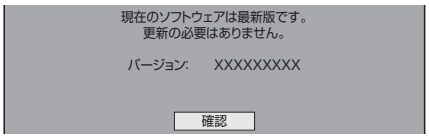
最新のソフトウェアがあるときは、更新のための画面が表示されます。「する」を選んで決定します。

5 「する」を選んで決定します

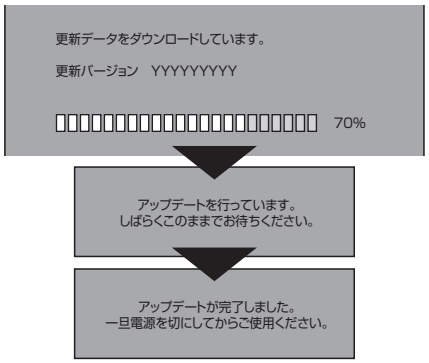


●最新のソフトウェアがないときは

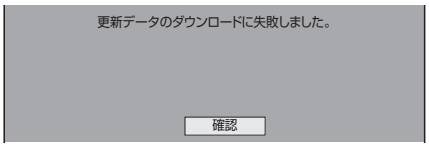
メッセージ画面が表示されます。「確認」で決定します。放送画面に戻ります。



6 更新データをダウンロードし、ソフトウェアの更新を行います



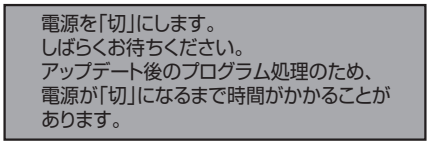
ソフトウェアのダウンロードに失敗した場合は、メッセージ画面が表示されます。「確認」で決定します。手順 5 で表示される画面に戻りますのでもう一度ソフトウェアの更新を行ってください。



7 電源 を押し、本機の電源を切ります

お知らせ

- 電源を切った後、電源を入れ、再び電源を切ったときは、ソフトウェアの更新が完了するまで下記の画面が表示され、電源が切れない場合があります。電源が切れるまでお待ちください。



クイック起動を設定する

待機状態からおもなボタンを押すだけで、すぐに起動するように設定できます。

ご注意

- 電源プラグを抜くときは、クイック起動を「しない」に設定してください。
- クイック起動を「する」に設定すると、本体内部の回路がはたらいているため、後面の冷却ファンが回転するなどして、「しない」ときにくらべて待機時の消費電力が大きくなります。「する（時間指定）」の場合は、指定した時間帯以外で「しない」と同じ消費電力になります。
- ダウンロードサービス時は開始 5 分前になると一時的にクイック起動が解除され、すぐに電源が入らない場合があります。

お知らせ

- 録画や再生操作は、クイック起動中はできません。電源を入れてから操作してください。
- リモート予約設定で接続機器登録を行った場合は、クイック起動が自動的に「する（常時）」に設定されます。
- 接続するモニターや端子によってはクイック起動に多少時間がかかる場合があります。
- エコモード時はクイック起動は働きません。

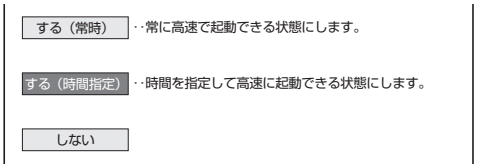
1 **ホーム を押し、ホーム画面を表示させます**

▶ 6 ページ「ホーム画面（ビジュアルホームメニュー）表示時の操作方法」をご覧ください。

2 **①「設定」を選んで決定します**
②「本体設定」－「クイック起動設定」を選んで決定します



3 クイック起動を設定します



- [する（常時）]
  電源が切れている状態から、「電源を入れる」「電子番組表を表示させる」「ホーム画面を表示させる」「録画リストを表示させる」などの操作がすぐに行えます。また、電源が入ったあと「録画」「再生」の操作がすぐに行えます。
- [する（時間指定）]
  「する（常時）」と同じ操作が行える時間帯を 3 つまで設定できます。指定した時間帯以外は、待機時の消費電力を抑えるため「しない」と同じ状態で待機します。
- [しない]
  クイック起動しません。

4 終了 を押して設定を終了します

待機状態（電源切）で 電源 (予約) 番組表 ホーム (トップメニュー) 録画リスト のいずれかを押すと、すぐに操作ができるようになります。

ヒント

- クイック起動を「する」に設定したときは、待機消費電力が増加します。
- クイック起動を「する（常時）」に設定しておくと、本機の電源を「切」にしていてもホームネットワーク機能を使って、ホームネットワーク（動画再生）対応のシャープ製液晶テレビ「AQUOS」やスマートフォンから本機の再生操作が行えます。
  ▶ 25 ページ「別の部屋にある機器で本機のハードディスク内の番組や静止画を見る」
- クイック起動を「する（常時）」に設定しておくと、本機の電源を「切」にしていてもスマートフォンからリモート予約が行えます。
  ▶ 42 ページ「スマートフォンで予約する（リモート予約）」
- クイック起動を「する（常時）」に設定しておくと、本機の電源を「切」にしていてもスマートフォンで録画番組やライブ放送番組の視聴が行えます。
  ▶ 44 ページ「外からリモート視聴する（リモート視聴）」

LAN 通信を制限する

デジタル放送の双方向サービスの LAN 接続、アクトビラ／ TSUTAYA TV へのインターネット接続をそれぞれ制限することができます。

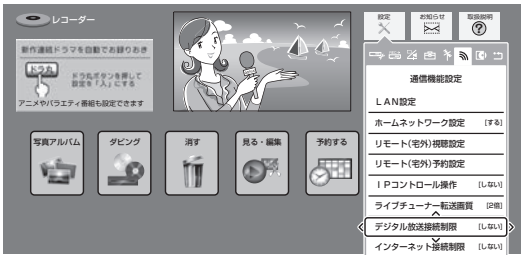
1 ホーム を押し、ホームメニューを表示させます

▶ 6 ページ「ホーム画面（ビジュアルホームメニュー）表示時の操作方法」をご覧ください。

2 「設定」を選んで決定します



3 「通信機能設定」を選んで「デジタル放送接続制限」または「インターネット接続制限」を選んで決定します



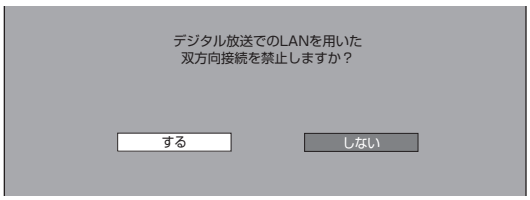
- デジタル放送接続制限
  デジタル放送の双方向サービスの接続の制限
- インターネット接続制限
  アクトビラ／ TSUTAYA TVへの接続の制限

4 4 桁の暗証番号を、1 ～ 10/0 を押して入力します

暗証番号については、本機に内蔵されている「取扱説明ガイド」の「各種設定」→「視聴制限のための設定をする」をご覧ください。

5 「する」を選んで決定します

例：デジタル放送接続制限の場合



6 終了 を押して設定を終了します

個人情報を初期化する

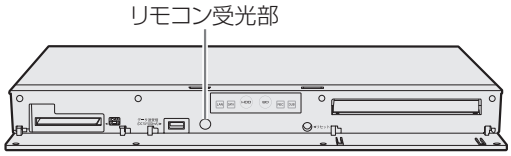
本機には、放送局とデータの送受信をするために入力した、お客様の個人情報「クッキー（Cookie)」が記憶されています。
「クッキー（Cookie)」を削除するには、個人情報の初期化を行い、情報を消去してください。録画したタイトルは消去されません。

ご注意

- 個人情報初期化を行うと、設定が工場出荷時の状態に戻り、自動的に本機の電源が切れます。
- 外付け HDD 使用時、「全ての情報を消去」を選ぶと、外付け HDD に記録したタイトルは再生できなくなります。

お知らせ

- 個人情報初期化を行うと、リモコン番号は 1 に戻ります。
- リモコンで操作したとき本体の「LAN」ランプと「DATA」ランプが点滅する場合は、本体側とリモコン側でリモコン番号が違っています。



■リモコンのリモコン番号を変更するには

リモコン番号を 1、2、3 の順番で設定し直し、操作できるリモコン番号でご使用ください。
例：「リモコン番号」を「1」に設定
1 を押したまま 決定 を 6 秒以上押す

1 ホーム を押し、ホームメニューを表示させます

▶ 6 ページ「ホーム画面（ビジュアルホームメニュー）表示時の操作方法」をご覧ください。

2 ①「設定」を選んで決定します
②「初期化・更新」－「個人情報初期化」を選んで決定します



3 「個人情報初期化」を選んで決定します

4 「全ての情報を消去」または「外付け HDD 情報を残して消去」を選んで決定します

5 終了 を押して設定を終了します

製品登録のお願い

オンラインでの各種サポートサービスをご利用いただくために、シャープの会員サービス〈COCORO MEMBERS〉でご愛用製品の登録をお願いいたします。(登録無料)

https://iclub.sharp.co.jp/m/

スマートフォンはこちらから

お問い合わせ先

お問合わせの前にもう一度「故障かな?と思ったら」(本機に付属の取扱説明書)をご確認ください。

お問い合わせの前にもう一度確認してください

- 本機のコンセントを一度抜き、再度入れ直してください。
- アンテナ線や HDMI ケーブルが抜けかかっていないかお確かめください。
- 修理を依頼される前に「故障診断」(→同梱取扱説明書)もご確認ください。

いつでも便利なWebサービス【シャープ オンラインサポート】

ご質問、お困りごとは、気軽にアクセス、しっかりアシスト!

http://www.sharp.co.jp/support/

シャープ　お問い合わせ　検索

スマートフォンや携帯電話はこちらから

インターネットから修理のお申し込み

引き取り修理のご依頼、進捗確認も24時間サポート

http://www.sharp.co.jp/support/repair.html

シャープ　修理相談　検索

スマートフォンや携帯電話はこちらから

いつでも便利な自動音声案内ダイヤルサービス

自動音声

製品の「よくあるご質問」への回答を、24時間音声ガイダンスでご案内しております。

自動音声案内 フリーダイヤル(携帯電話からもご利用いただけます)

0120 - 001 - 252 (電話オペレーターにはつながりません)

●お客様ご相談窓口

固定電話・PHSからはフリーダイヤル **0120-001-251**

携帯電話からはナビダイヤル **0570-550-113**

※フリーダイヤル・ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、050-3852-5122

〈受付時間〉(年末年始を除く)
○月曜日～土曜日：午前9時～午後6時
○日曜日・祝日：午前9時～午後5時

※非通知設定の電話は、最初に「186」をつけておかけください。詳しくは、本機に付属の取扱説明書をご覧ください

■取説に掲載のQRコードから誘導されるサイトについてのご注意　(QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。)

●当サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担となります。パケット定額サービスにご加入でないお客様は、高額になる可能性がございますのでご注意ください。

●スマートフォンにより、QRコード読み取りアプリケーションが必要となる場合があります。また、通信状況、機種、QRコード読み取りアプリケーションの種類、OSのバージョンによっては正常に動作しない場合があります。詳しくは、お使いの携帯電話会社にお問い合わせください。
アプリケーションのダウンロードに際して、万一お客様に損害が生じたとしても、当社は何ら責任を負うものではありません。

●当社は、当サイト上のコンテンツやURLを予告なく変更、もしくは削除することがあります。

シャープ株式会社

本　社　〒590-8522　大阪府堺市堺区匠町1番地
TVシステム事業本部　〒329-2193　栃木県矢板市早川町174番地